趣味と家庭

お母さん方へ
授乳上の御注意いろ〱
病もつ母体は危險

母乳を子供に飲ませて悪い場合は色々あるが第一に母親が急性傳染病にかかつてゐる時例へば肺炎の様な場合は子の爲のみならず親の爲にも悪く母親が急激な

＝下痢＝をした時などはその乳を飲んだ子供まで下痢して消化不良を來す事がある、又慢性の病氣で悪いのは結核である、これは結核が子供に感染し易いのと、授乳する事によつて母体の衰弱を増す虞れがあるからである、次に腎臓炎に罹つてゐる場合も注意せねばならない、この乳を飲ませると乳兒脚氣の様な容体となり顔色が悪く嘔吐、下痢を起し、最後に心臓衰弱を來したり腦症狀を起したりする、これは世界でも相當に問題になつて居るのであるが、ごく僅心性の乳兒脚氣で心臓の衰弱を來した場合は一時離乳の必要があるが、といつて永久離乳はよく考へなくてならぬ、たとひ

＝母体＝が脚氣にかかつて居てもよく攝生し、殊にヴイタミン劑の供給をよくすると母体は脚氣であつても子供に影響しない場合もあるからその様な場合は離乳の必要はない譯である、脚氣に罹つて居る母体の攝生としてはヴイタミン劑の外に一番効果的なものは白米食を減らし副食物によつて榮養を補給することである、副食物といつても御馳走の意味ではないが要は偏食せずに色々の種類の食物をとるのがよい、ことに新鮮な果物牛乳等は大抵の場合之れだけで乳兒脚氣は免れるものである

海の外から

人形を使つて 電話使用大宣傳

メキシコでは文明の利器―電話を使用しない場所が相當あるので今度政府案として妙な宣傳方法を考へ付いた、所で主な市街には兩側を跨る大男人形を作り兩脚の分れる所に電話聽取器を人形に持たせてぶらさげ、ラヂオ装置を仕組み大衆の注意を呼び、宣傳效果を揚げやうとするもの

自動車の車体に 展望鏡を設置

米國自動車組合では組合加入の車主に對して車体後部に一個の展望鏡を寄附、設置方を勸語してゐるこれは交通事故を未然に防止するに一大効果があると目下評判が良い

有名な美人を同伴 猛將軍が大學入り

赤軍大騎兵の元締、有名な猛將軍ブジョンヌイ將軍は帝政時代一兵卒から身を起したので實戰は拔群だが理論戰術に欠けてゐるとあつて有名な美人の妻君を同伴、近く陸軍大學入りをして胄平士官と机を並べ勉强することとなつた

比島大統領の 椅子奪ひ合ひ

五十七歳の今日まで比島獨立の爲め働いたマヌエル、ケソン氏は比島初代大統領の椅子を豫約されてゐたが比島革命當時同氏はアギナルド將軍の配下にあつた關係上、椅子の奪ひ合ひに將軍系の黒幕が最近頻りと暗躍し出した

ソバカス賞保持者が 近くソバカス結婚

シカゴの萬國博覽會でソバカスの自慢會が開かれた時一等賞を得たイリノイス州ジヤツクリンブウエル孃（二一）は近く州立大學出身ケッターキー君（二〇）と結婚することとなつたが夫君の方もソバカス記錄保持者である、尙、同孃は噴霧器で墨汁を引つかけた様な顔の持ち主とある

鎖夏漫錄（十）

兀山生

北鐵讓渡問題停頓して心鏡に暗影を翳し來り加之越境の小事が頻發し來る此の雰圍氣よりり揣摩すれば擡て擡頭するは國境問題ならん隣家の强慾爺飽くなき横暴を逞ふせるは畢竟當方に凛乎なる態度なく境界線に確固不動の標識なきに基因する雨來らざる今の内に雨戸を修理するに限る滿洲東部國境線は光緒十二年、（明治十九年）（西暦一八八六）五月吳大徵及依克唐阿等と露國代表バルノフと勘界査定の際兎も角取極めたる土、薩、喇、帕、倭那、瑪、拉、喀、赤、の各石牌を設築し精密に經緯度を觀測し國境一帶の碎部實測圖を作成し嚴然たる標識を設置するを要す興凱湖及松阿察河も赤流域異變の處あるを以て等しく總緯度に依るべきものと思料す此事よくして互に脆弱移動し易き一片の境碑を基礎として論爭につきず又烏蘇里黑龍江會流地に横たはる大三角洲を云爲するとか之は咸豐十一年興凱湖界約の際烏蘇里江口西岸に耶字牌を建立しある筈此地域は自然地理上よりして滿領たる事當然たり今與問題にするにも及ばす此の外泡の南方に留保しある六十四屯の地域を回復し滿鐵とも江東に進出すべし此に國境問題勿論政府外交部の任にして處士謀議の限りにあらずと雖も横暴跋扈の情報を聞いては憤慨に堪へず荀も地圖を展開して思を此に致せば默して止むべきにあらず

序に隣接邊境地名に異名多し東部に於ける一、二の例

波西圖

ボシエツト、毛口歲、摩潤歲

ノウオキエフスカ（和濶內奧地の大邑）巖杵河、寃屈河源渠河、煙秋

ボルタフカ（現在東寧縣公署所在）三岔、萬綏芬

ボクラニチナヤ（北鐵東部線終點驛）五站

ツリーローグ（興凱湖西岸國境喀字碑）白稜

クミルニー（興凱湖東岸國境赤字碑）龍王廟

國境は如此二三以上の異稱を有しつゝ烏蘇里江黑龍江額爾古納河沿岸を經て北鐵西部線終驛マツイエフスカヤに至る

新刊紹介

街の立志傳

◇株屋の小僧―映畫説明家―漫談家、これだけでも物凄い躍進ぶりである
◇漫談家必しも大臣になれんといふことはない、從つてこの躍進の歩みを續けて來た大辻司郎氏を立志傳中の人といふも敢て警察の厄介になる程のこともあるまいと思へるのである
◇現在は、ＰＣＬの專屬俳優として淺草の「笑の王國」あたりでは、やんごとなき女形ぶりをさへ發揮しておられる、ブラボウ街の英雄、大辻司郎クンーといつてもよいのである
◇雜誌でも、大辻クシの活躍ソウトウに華やかであるが東京あたりでは、彼氏の步むところ、泣く卑もゲラ〱笑ひ出す
◇現に彼氏がお通夜にでも行くと、トタンに滿座肅として朗かになるといふ、悔みをのべれば、對手は吹出すといふ、笑の神樣、大辻司郎クンのこれが生さんとする惱みであるんである
◇講談倶樂部は九月號にサトウハチローといふ飄輕先生に賴んで司郎君の身上話を聽かせてゐる、彼氏自白するところの街の立志傳初戀のＡＢＣも飛出すといふ愉快さだ
◇この一篇だけでも、夏も忘れ、べそ掻くことも忘れ、借金も忘れること請合、どの頁も、まるで爆笑の渦である

刑事の手帳

◇新聞の三面記事（社會面）が面白いのは實話が小說より面白い一つの證據だ
◇して見ると、警察の刑事諸君の捕物經驗など外れつこなし面白い筈だ、この證據みたいのがキング九月號の（腕利き刑事捕物座談會）だ
◇警視廳管下の腕利き中の腕利きを集めたのだから、話はそつくり、明治大正昭和に亘る捕物史といつてよからう當時新聞を賑はした管下の大事件で、まづこゝに出た刑事諸君の手を煩はさぬものはないといつてよい位
◇これを讀んでゐると、犯罪の機微が、實に飛んだ所に潜んでゐるものだといふ事が分るまた檢擧に至る刑事の第六感が、素晴らしく犯罪に對して敏感なものだといふことも分る
◇その間に織込まれてゐる刑事の血の出るやうな苦心にも頭が下る、も一つ有難いのは犯罪防止の生きた敎訓であることだ
◇犯罪の裏に女あり―が眞理であることも、面白く訓へてくれる、近頃稀らしい興味滿點の大座談會である

ライオン齒刷子 三號型の特色

齒刷子にも色々の種類のものが澤山あるやうだが、ライオン齒刷子のやうに一號から六號まで、つまり大人から幼稚園に通ふやうな幼兒の使ふものまでもそれぞれ順序よく年齡に應じて出來てゐるものなどは尠いやうだ、これがライオン齒刷子の持つ特徴の一つだが、中でも三號型は年齡にして十四五歲前後、即ち小學校の上級とか中學校の一二年生といつた年齡の人に一番適してゐる、十四五才前後といへば大人と子供の中間とでも云はうかこの年齡に適したものが仲々見當らないらしいがライオン齒刷子の三號型がこの年齡にぴつたり合つた一番使ひ良い齒刷子だといふので目下非常に歡迎されてゐる

時計 賣出し 森洋行 中央通 電三八七三 輸組加盟店

ラヂオ

廿四日（金曜）新京

- 前六、〇〇 ラヂオ體操（東京より）
- 同六、二〇 ラヂオ體操（滿語）
- 同六、四〇 滿語講座 講師 高宮盛逸
- 同七、〇〇 日語講座 講師 植松金枝
- 同七、一〇 ニュース（日語）
- 同八、〇五 經濟市況（東京より）
- 同一〇、四〇 經濟市況（東京より）
- 同一〇、五九 時報レコード
- 同一一、三〇 ニュース（滿語）
- 同一一、四〇 ニュース經濟市況（東京より）
- 後〇、〇五 經濟市況（奉天より）
- 同〇、三〇 演藝レコード（滿語）
- 同一、〇〇 演藝（滿語） 双玉班 嬋娟
- 同二、〇〇 日用品値段（滿語）
- 同二、四五 ニュース（日語）
- 同二、五〇 經濟市況ニュース（東京より）
- 同三、二〇 ニュース（日滿語）
- 同三、三〇 經濟市況（奉天より）
- 同四、〇〇 官廳ニュース（滿語）
- 同四、三〇 ニュース（滿語）
- 同四、四〇 ニュース（鮮語）
- 同四、五〇 ニュース（英語）
- 同五、〇〇 子供の時間
- 同五、三〇 講演（奉天より）
- 同五、五五 氣象通報、番組豫告（滿語）
- 同六、〇〇 ニュース（東京より）
- 同六、三〇 納涼敍景（東京より） 湖上の夕…―琵琶湖竹生島より中繼―
- 同七、二〇 浪花節週間（第五日）（大阪より） 無筆の出世松山美談 富士月子
- 同八、〇〇 青年特別講座（東京より） 國史を通じて見た日本 德富猪一郎
- 同八、三〇 時報ニュース（東京より）
- 同八、四五 ニュース、氣象通報、番組豫告
- 同九、〇〇 演藝（滿語） 艶春院 佩芝
- 同九、三〇 ニュース（滿語）
- 撰曲 一本刀土俵入 映畫説明 岡田耕治 高村成郎

藝演と映画

長春座は二十三日から蒲出ナンセンス映畫荒木貞子山口勇主演の「あらいやよ」蒲田特作城多二郎、浪花友子主演の「血染の制服」と「ふらふら音頭」下加茂作林長二郎主演オールトーキー一本刀十俵入りを上場する料金は大人六十錢、軍人學生四十錢、小人二十錢

ニッポン タロウ 海底旅行の巻

(1) トツゼンメノマエニ、ジブントオナジヤウナカツコウヲシタヘンナモノガトビダシタノデ、オホダコハチヨツトオドロイタガ、ソレガニンゲンノコドモダト、ワカルトワライダシタ。ハヽヽヽナマイキナコゾウメ、スイツキコロシテシマフゾ。

(2) タコニユウドウハ、ナガイテアシヲノバシテ、ニツポンタロウニカラミツコウトシタ、スイツカレテハタイヘンナノデ、タロウハモリヲツエニ、イキナリタコニユウドウノアタマヘミヅカタカトビ……ドウダタコニユウドウドロイタカ

日本の聖女

生田葵

一八九 破牢（二）

その人影は彼方に牢獄の屋根が闇の空にくぎつて見える東洞院の邊り迄來ると、ぴたりと足をとどめて、片側の軒下へ這入り込み。犬のやうにうづくまつて了つた。

と、東洞院の北の方から同じやうな人影がまたやつて來た。六角の角まで來ると、向側の軒下へ這入り込んで、之も犬のやうにうづくまつて了つた。

之と同じことが烏丸の方にもあつた。

烏丸通りを北方からやつて來た黒装束と、それから西の方から東へやつて來た六人程の黒装束と、燈火のない其邊のふかい軒下を選んで、這入込み、夜の闇に溶けてうづくまつた。

云までもない、總て[illegible]吉兵衛の廊下の欄合で、東洞院組の方には吉兵衛自身が指し圖し、又蔵が組頭となつて居た。

烏丸の組には兵太が指し圖役で幸之助が組頭となつて居た。

折柄今眞夜中であるとのしらせの子の刻智恩院の鐘が鳴り出したと、東洞院の吉兵衛組の方から二人の男が大地を這ふやうにして、六角の牢獄の高塀際へ寄つて行つた。

這ひ寄つて行つた人影が投げたか。それとも此方の軒下にうづくまつてゐる人影が投げたのか、石が一つ塀の中へ投げられて、ものに當つてカチリと音を立てた。

するとそれにこたへるやう塀の中から町の上へと石が飛んで來た、塀際へ這ひ寄つてゐた人影は依然として動かずに居る。

やがて牢獄を取り圍む高い高塀の中から外へと、塀にぶら下つて投げ出されたものがあつた。それは何うやら繩梯子らしく見えた。

塀際にうづくまつてゐた二つの人影はその方へ歩みよると直ぐそれを傳はつてのぼつて行つたが、一瞬の後には高塀の中に消え込んだ。

『又蔵、火の手が上るのを待たずにみんなを内部へ這入りこましてしまふがいゝ、其處に控へて居る者にもいつてやれ』

東洞院の北側の軒下にうづまつて牢獄内の様子を窺つて居た吉兵衛は、自分の身近にうづくまつてゐる又蔵へさし圖した。

『かしこまりました。』又蔵が命令を下すと、一人は軒下を出て南側に控へてゐる仲間へ旨を傳へに行つた。さうして殘りの者は一同町中を犬のやうに這つて、繩梯子の下つてゐる塀際へ行つて、順々にのぼりはじめた。

南側の軒下に控へてゐた手合が此方からの命令を受て、繩ばし子の方へ動いて行くのが、まだ軒下にぢつとしてゐる吉兵衛や又蔵のに眼這入つた。

『又蔵、手前も一しよに行け、内部へ入り込んだなら、表門の小門のくわん抜きを外して、外から押せばはいれるやうにしておけ、俺は烏丸の方の手合の様子を見に行く』

さういふと吉兵衛は、軒下を出て大膽にも牢獄の前通りを家並の軒下傳ひに烏丸の方へ歩んで行つた。兵太がさし圖役になつてゐた烏丸の方の一團の手配も、少しもくるひはなかつた。

其方寄の高塀からなはばしごが一つ道の上へ垂れ下つて、組頭役の幸之助が上へのぼらうとしてゐるところであつた。

幸之助はそれが吉兵衛だと知ると、

『親分、外へ殘しておくのは兵太兄を交て六人丈けにして置きました。私も内部へ入込んで行きます』

『うむ。いゝ考へだ。俺等それをいま云ひに來たんだ。ぢや俺も内部へ入込まう』

吉兵衛は幸之助の後に續いて、なはばしごを上へ登つて行つた。

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可
昭和九年八月二十五日
新京日日新聞
夕刊
八月廿四日(金)
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

ドイツ滿洲大豆の輸入禁止解除
本年中に四十萬トン買入れる 禁止効果を收めず

【東京國通】信ずべき筋着電によればドイツ政府はさきに發令した滿洲よりの大豆輸入禁止を解除し改めて輸入許可制を採用するに至つた、但し實施に關しては未だ發表されてゐない、右はドイツ政府の滿洲大豆買入れ禁止が豫期の效果を收めなかつた結果の如くである、尚本年十二月迄に約四十萬噸の滿洲大豆を買入れる模様である

滿洲大豆買入れて 獨逸市場賑ふ

【東京國通】其筋への入電によるとドイツ政府は製油業者に對し特に大豆の輸入を許可し本年八月より十二月迄四十萬噸、一月以降殆んど合計九十一萬噸に達する迄滿洲大豆の買付を行ふも差支へなき旨を發表しこの結果ドイツ大豆市場は大いに活氣を呈するに至つたと傳へられてゐる

國際小麥諮問委員會 意見不一致

【ロンドン國通】最近の小麥市場情勢及び需給調節、市價維持策檢討の目的でロンドンに開催せられた國際小麥諮問委員會の會議は、小麥産地の旱魃狀態及び出席代表間の意見不一致に禍ひされて遂に輸出割當に關する協定に到達せんとする努力も水泡に歸した、カナダ及びアルゼンチンの代表は輸出割當額に就き要求するところあつたが、此要求割當は他の諸國代表により餘り多きに過ぎると考へられ結局之も物にならなかつた、委員會は來る十一月に再開されることゝなつたが之は十一月になれば本年産小麥の形勢につき更に詳細な情報が得られるからである

五分利一千萬圓 九月一日現金償還

【東京國通】大藏省發表によれば九月一日償還期限の五分利債一千萬圓を現金償還することに決定した

萬圓は左の要項で借替へ決定割引歩合は七厘五毛、支拂期日は昭和十年二月二十五日發行方法預金部引受五千萬圓日銀引受二千萬圓

農林省 季節米拂下げ

【東京國通】農林省では季節米殘り七十萬石の拂下げを決定した

龜谷事務官歸京

龜谷事務官(國務院情報處)東京に出張中のところ二十二日午後七時新京着列車で歸京した

外交部圖們辦事處長異動

【圖們國通】滿洲國外交部圖們辦事處長宋畛寰氏は今回當地を去り、後任處長として朱世偉氏が任命された、宋氏は米國コロンビヤ大學出身の秀才で、英佛語に長じ、日本語を解しないのが遺憾とされてゐたが、如才のない外交官タイプの人で氏の離任は各方面から惜しまれて居る

林檎移入禁止令 政略的他意でない 農林省技師來連

【大連國通】滿洲産林檎の内地移入禁止省令に對して當地並びに各方面より囂々たる非難の聲起り目下陳情團上京、農林拓務兩省に對して奔走中でその成行は注目されてゐるが農林省では上遠章、尾上哲之助兩技師を現地に派遣、害蟲の消毒に關し實地に試驗研究せしめることになり、兩技師は二十三日午前〃時入港のあめりか丸で來連した、船中で交々語る

農林省令を現地の者は誤解してゐる樣ですあの省令は滿洲林檎に姫心喰蟲が附着し移入されるので今年の出廻期たる十月頃迄の日本傳播を恐れて發令されたものです、當局としては省令を以て移入を一時的に禁止し試驗を行ひ適當の方法が見出されたら省令を緩和する方針で政略的他意はありません、これから錦州試驗所に行つて害蟲の驅除方法等を檢分します

米穀證券 借替決定

【東京國通】大藏省發表—二十七日支拂日の米穀證券七千

全滿農作物の收穫 平均三割減か
=第二回現地調査終了=

第二回農作物收穫豫想調査のため各地に赴いた調査員は四平街を最後に兩三日中で全部調査を終るので、實業部に於ては今月中には各調査員よりの報告を基礎に集計を終り、來月匆々各關係者の最後の打合せ會を開いて十日に發表し得るやう萬端準備を進めてゐるが、各地方の情報を綜合するに河川沿岸に於る被害は豫想以上で、水害の時機遲きため、そば等の代作も機を逸し水に流されたまゝに放置してあり、僅かに高地の收穫に俟つて居る狀況で、地方によつては五割以上の減收と慮られてゐるが、一般に平均して三割減は免れざる處であらうと觀られてゐる

教徒二千三百を有する 由緒ある清眞寺
百余年の歴史を辿りて……(三)

清眞寺(二)む、又役夫二名を任命し各地牛羊の屠殺及衛生清潔に關する事項を擔當せしむ

▲教長の職務 本市在來の回教徒及外來新教徒の登錄事項を管理す、回教徒の結婚は教長の調査により相性を定め後教長自ら婚姻主催者となる、病危篤の際は教長、病床に親臨し、該病人の罪の有無を観察し之が證明をなす、葬儀の際は教長自ら之を管理し人命の鄭重さを示す

▲附帶事業 清眞學校一ヶ處、慈善會一ヶ處、教長個人經營學校一ヶ處有り、學校は民國元年に一學級の創立を見たるも經費困難のため殆んど休校の形であつたが其の後現任教長、于少齋氏が民國十年以後策の方法を講ずるに至り基は陸續として充實し、現在學級三組、高級二組、生徒餘人あり、現在已に卒業組を出す、慈善會は回教徒の婚姻、葬儀を主管す、回教徒にして其の無力なるもの、失業せしもの、或は他へ旅行せんとする者で旅費に困窮し旅行し能はざる者等に對しては本會より取調べの後、救濟策を講ず、教長個人經營の學校は阿文師範學校にして專ら阿文の研究を目的とするもので卒業期限は普通の學校と同一ならず只學生の程度により之を定め、教長自ら教授と爲る、現在學生六七名あり

▲經費 城内屠畜場より牛一頭に付二角の税金を取立て學校の經費となし、清眞牛羊公司之を取扱ふ、回教徒を資力に應じ上中下の三階級に分ち納税せしめてゐるが多きものは一元、少きものも十吊あり倘回教徒の營業收入より百分の一を剰き慈善會事業費及寺院の經費とす

▲組織 回教信徒中より教長一名(へ…)阿文師範大學卒業者に限る)を推擧…

(寫眞は清眞寺)

大正十一年時の陸相山梨大將は當時高定員となつてゐた朝鮮軍二個師團を普通定員に改めて二百萬圓を節約、更に滿洲獨立守備隊六個大隊を全廢して五十萬圓を節約し滿洲駐屯軍を半減して約二百萬圓節約するの計畫を樹て、陸軍部内および關係筋からの手强い反對にも耳をかさず同年の八月攝政殿下の御裁可を仰ぎ高定員廢止は八月十五日から、獨立守備隊の廢止と駐屯軍の半減は翌年度からこれを實施する事とした

撤兵反對市民大會

米國銀國有令の描く波紋(一)
今井英一

ルーズベルト大統領は九日附命令を以て民間保有の銀を國有とする事を宣明し、九十日以内に銀加工品、外國政府又は外國中央銀行所有の銀その他一定の例外を除く一切の銀を造幣局に納付すべきことを命じ次いで翌十日收納せる銀に對しては法定價格一弗二十九仙を基準として銀證券を發行することを決定した、而してこんどの銀國有令は六月に公布せられた銀買上法第七條の所謂「何人の所有たるを問はず政府に於て必要ある場合に於て大統領は國内の銀を造幣局に引渡すことを命令し得る權限を有す」の具体的實行化でありル氏の貨幣並に金融統制に對する國家統制への一つの段階であるが、抑々新銀國有令はどんな世界經濟的意義をもつか、それは果して銀問題を最終的に解決するものだらうか、これらの問題を中心として銀國有の波紋を描いて見る

×

新銀國有令の發布と共にインフレーショニストの陣營には朗らかな凱歌があがり彼等は異口同音に絶讚の辭を惜まなかつた、上院銀行通貨委員長フレッチャー氏の如きは「余は銀國有が通貨を徐々に膨脹せしめることになり今回の發令は結果に於て證券商品の値上りを來すものと信ずる」といつてゐる、しかし問題は果して彼等が喜んでゐる樣にこれで解決したであらうかモーゲンタウ藏相はインフレーショニストの陣營に向つて「銀國有化問題はインフレとは無關係で國有化された銀の大部分はこれを合衆國財産として登錄するに過ぎないものである」と抗辯してゐる、蓋し銀國有そのものはモ藏相の言明を俟つまでもなく通貨增發の直接の原動力とはなり得ないのであるが、インフレ政策實行の基礎工作として重大な意味があり殊に米國赤字財政の急激なる改善が期待されない現狀に於て差當り旱魃地方の救濟融資、家屋建築法による融資その他の資金放出によりインフレの傾向が益々拍車をかけられインフレの蓋然性に富むことは火を睹るより明らかである

×

こゝで我々は今回の銀國有令によりどれだけの銀がどれだけの期間で買上げられるかについて若干の叙述展開を試みなければならぬ、蓋し銀證券發行によるインフレもこの買上方できまるからである

奉天商議の課税問題協議

【奉天國通】治外法權撤廢問題と關連して大連を中心に俄然論議の的となつて居る在滿日本人に對する課税問題について奉天商議では廿四日午後三時より臨時特別委員會を開催、不統制乍雷同的な態度を捨て合理的統制ある態度を決定する事となつた

東亞の天地(長篇軍事小說)
森嘉吉 作
川路慶太郎 畫

三〇 赤化の暴威(一)

新京の驛頭に到着した是川の感慨は、新京を目をみはらせる新興の氣魄は充分で、見るもの聞くもの、驚異の的ならざるはなかつた。(新しき王國!)さう强く感じた。

關東の一角に、惡帝政を撤廢し立憲君主國として出現した新王國を見て、是川は、どう形容していゝか分らなかつた。

滿洲國の元首として、一千萬國民の上に君臨する第一世皇帝の新宮殿を見て、粗末質素なのに、驚嘆した。

【おゝ!」日本の人、萬歳、萬歳!」

馬車に乗らうとすると、滿洲人の馭者が、感謝の辭を述べるし、旅館に入ると、番人毎に、

『よくいらつしやいました。』

と、元氣よく、心から迎へてくれた。

三千萬の國民は、歡天喜地感激の絶頂にあつた。

滿洲國の眞劍な歩み、この王道樂土の、大理想を實現するまで、滿洲國の歩みは、國民をあげて、血と涙の鐵道ではなかつたか。

國内には、滿蒙各地に、無數の匪賊が跳梁し、國外的には、國際聯盟の疑惑の眼が解くに由なく、非常時の難局を共にした。光榮ある孤立を守る日本とゝもに、と、努力の鼻摑とによつて、

しかしながら、わが満洲の鼻摑と、國際外患の中にありながら、一歩も、ゆるがず、ひたむきに、邁進した。

是川國三は、ひそかに、吉林行きの列車に乗り込んでしまふと、『滿洲國の將來は、輝かしいものだ。』

と、一層つよく感じた。」

吉林から、叛嶺に出ると、ソ滿國境の所謂國境氣分が、濃厚になつてきた。

内地なら青葉の五月であるが季候の循環は、こゝらは日本より一月以上おそく、夜間にかけてのひえかたは、心臓まで凍つた。

匪賊出沒するくると、是川國三も、日本人の風采をしてゐられなくなつた。トランクには、馬賊の同志から、恵まれた鮮人服があつた。その服を着込んで、滿洲國人としては、わづかにその主要接續地帶であるボクラニーチナヤに向つて一頭の馬車を雇つて急いだ。

年老いた馭者は、山又山を越える時、不安を感じた。

『旦那!、勘辨して下せえ、こゝらで、下りて下さらねえか』

哀訴し、嘆願した。

名も知らぬ小山脈の頂上に、幼稚のやうにぼんやりとした殘影が、硯をつくつてゐた。

是川は、こゝで下ろされてしまふと、中途半端だつた。

馭者の背後から、ピストルを突きつけながら、

『馬鹿!、ボクラニーチナヤの部落までまけろ、道を反對にとつて行つたら、一發打つ放すぞ』

『旦那!もう金は不要だ。不要、不要!下りて下さい』

『此處らで下ろされて、堪まるもんか—命かけで、日本から、逃げて來たんだぞ』

『國境線を起したら、不正入國者または密輸入者として、國境監視兵から、銃殺だ。ボクラニーチナヤの…おや、年々、百人位の滿洲國人が、銃殺されてゐるのだ。』

『—勘辨して下さいよ、旦那。』

『その國境監視線と云ふのは、ゲー、ペー、ウーの奴だらう。貴樣は、そいつに用がある。えゝ、急がれえか!』

けといつたら、急がれえか!」

□……

審議會立消え？

總裁の聲明で 國策審議會設置暗礁に乘上ぐ 政府極めて樂觀

【東京國通】國策審議會設置に關しては床次、内田、山崎の政友會系三閣僚は勿論、町田商相等も＝贊成＝の意思を有し各方面も贊成、特に政友會の態度の釀成されるを待ちつゝあつた折から二十三日鈴木政友會總裁は國策審議會は要するに政府の政友會懷柔策なりとの立場より設置さるゝも代表を送らずと聲明した爲、同問題は一大暗礁に乘上げた形となり政府に甚大なる衝擊を與へたが、之は政府當局としては政友會は豫て國策審議會を設定して擧國一致國策樹立に邁進すべき要ある旨を宣明してゐる樣であるから鈴木總裁の言は諒解しかねる然し時局は飽く迄擧國一致を必要とするから今後政府が愈よ設置を決定しその＝趣旨＝を充分說明し、而して之を以て政友會切崩し等の勢力的なものでない事が明かになるに於ては政友會も漸次政府の誠意を認め參加の運ひに至るものと觀測してゐる

鈴木總裁談

【東京國通】鈴木總裁は二十四日午後輕井澤より歸京したが左の車中談をなした

政府は國策審議會を設置し政友よりも代表を出させる意向であると云はれてゐるが閣僚も出さぬ政友が政府の國策審議に參與するとは筋が通らぬ、斷じて不贊成だ、政策協定に民政が何とも言つて來ぬため臨時議會召集についての意向を政府に質す事になつた

「飽くまで誠心誠意讓步した」…と

北鐵交涉に關しタス通信發表

【モスクワ廿三日發國通】ソヴイエート政府機關タス通信社は北鐵讓渡交涉の經過につき十八日次の如く發表した

北鐵讓渡交涉の滿洲國代表團が東京を引揚げ且つ滿洲國政府が聲明書を發表して、交涉の實質的停頓の責任をソヴイエート聯邦になすりつけようとするに至つたのでタス通信社は直ちに關係當局に就て眞相を調査し以下の報告を發表し得るに至つた、一九三三年五月二日、ソヴイエート政府は日本との間に起ることあるべき＝紛爭＝の禍根を一掃しようとの希望に基き日本政府に對し北滿鐵道を日本又は滿洲國に賣却する用意ある旨通告した、同六月廿六日、右の通告に基き北鐵讓渡交涉が東京で開始されたソヴイエート代表團は賣却價格を二億五千萬金ルーブル即ち當日の爲替相場に基き六億二千五百萬圓と提案し右金額を根據として北鐵の財產目錄及び帳簿一切を提出した、右申出に對し滿洲國代表團は五千萬圓と云ふ不誠意極まる價格を提議した、具體的折衝に移ると共にソヴイエート代表團は北鐵賣却問題の急速な解決を期し一九三三年八月四日既に賣却價格を二億金ルーブルに減額した、然るに滿洲國當局が突然主要北鐵從業員六名を逮捕し挑發的行動に出たので讓渡交涉は約半年中絕するに至つた、交涉再開と同時にソヴイエート政府はその信條とする平和政策に基き極めて重大な讓步を爲し一九三四年二月廿六日賣却價格を一擧に二億圓に引下げると共にその半額を日本品で受取る用意ある旨を通告した然しながらソヴイエート政府が思ひ切つて妥協的態度に出たにも拘らず日滿兩國政府は妥當的な態度に出なかつた、四月廿六日滿洲國代表團は購入價格を一億圓迄引上げる旨に新提案した、但し右金額には北鐵讓渡後解雇される從業員勞働者の退職手當約三千萬圓を含むものである、その後五月十八日に至り廣田外相はユレニエフ大使に對し更にソヴイエート政府が

＝折合＝つて更に讓步する樣要望した右要請に對する回答としてユレニエフ大使は廣田外相に對しソヴイエート政府は仲介によつて問題の圓滿な解決を促進する見地から更に一千萬圓だけ賣却價格を引下げる旨通告した、然るに同六月廿三日に至り廣田外相はユレニエフ大使に對し購入價格を一億圓とし退職手當滿洲國持ちの新提案を提示した、ユレニエフ大使は六月二十八日本國政府の訓令に基きソヴイエート政府は新に賣却價格を一億七千萬圓に讓步する用意ある旨廣田外相に通告した七月二十三日には廣田外相はユレニエフ大使に購入價格一億二千萬圓、退職手當滿洲國持ちを提議した、同七月三十日ユレニエフ大使は廣田外相に對しソヴイエート政府が一億六千萬圓を最終的に折合ふことを提議し且つ代金の三分の二迄商品で受取る旨通告した、ソヴイエート政府は右提案が日滿兩國當局の好意的評價を受け交涉が圓滿に解決すべき事を確信してゐたのは當然である、然るにも拘らず廣田外相は右提案をも拒否した、右拒否は最後的性質を有するものと見られた、次いで八月十日ユレニエフ大使と廣田外相とが會見を遂げたが交涉は何等好轉しなかつたその後八月十三日に至り滿洲國首席代表大橋外交次長は

＝突然＝ユレニエフ大使を訪問して滿洲國代表團が全部東京を引揚げて滿洲に歸還する旨通達したかくて日滿兩國當局は事實上北鐵讓渡交涉を停止させた、廣田外相がソヴイエート政府の最後的提案を拒否した直後日滿兩國の新聞紙は一齊にソヴイエート反對宣傳を開始し殊更に交涉の事實經過を歪曲して、ソヴイエート政府が讓渡交涉に就き採る立場に壓迫を加へようとした日本の新聞紙は北鐵讓渡交涉の危機が專らソヴイエート政府の非妥協的態度に起因すると報道してゐるが、雙方從來の讓步を仔細に檢討すれば右報道の眞僞は自ら明らかであるソヴイエート政府は讓渡交涉の過程に於て讓渡價格を二億五千萬ルーブル（六億二千五百萬圓）から一億六千萬圓（約五千六百萬金ルーブル）に引下げた然るに日滿兩國側は僅かに最初の五千萬圓から一億二千萬圓に引上げたに過ぎない、ソヴイエート政府は讓渡交涉の過程に於て極東平和の保障を增進する爲め最大の善意を示し、讓步の用意を明にし、且つ多大の犧牲を忍んだ、然るにも拘らず日滿兩國政府は兩國の要求に多大の讓步を示したソヴイエート政府の最後的提案を殆んど最終的形式で拒否したのみならず、滿洲國代表團の如き示威的に東京を引揚げるに至つた、日滿兩國の新聞は＝無恥＝な反ソヴイエート宣傳を續けて北鐵讓渡交涉に關しソヴイエート政府を牽制しようとしてゐる、滿洲に於ける日滿兩國政府當局は一九三三年秋の例に倣つて北鐵從業員の一齊檢擧を行つた、北鐵讓渡交涉に於て何人が無誠意か侵略的か交涉停頓の責任は何人に歸せらるべきかに就いては意見の岐れる余地がない

交涉決裂で

吾々は失職せずに濟むわけだ ソ聯從業員の觀測

【奉天國通】當地某機關への情報に依ればソ聯國籍を有する者は北鐵讓渡交涉が事實上の決裂狀態に陷つた事は我々の豫期せる所である、北鐵の讓渡はソ聯が極度に財政危機に直面せざる限り實現不可能であらう、我々は此の交涉が不成立に終る事を熱望するものである、何となれば若し右交涉が成立せば我々は殆んど失職し歸國せねばならぬがその際國內に於て現在の如き條件の下に我々を使役するだけの能力ありや否やは甚だ疑問で今回の交涉不成立は從業員一同の幸ひとする所であるといふ觀測を下してゐる

皇軍將兵の活動で

治安確保された北滿概況（十）

殊に千八百六十年以降滿朝の封禁の制破れて以來漢人の移住する者激增し黑龍江省の著しき發達を見ると共に其後千九百五年滿洲に關する附屬協定に依り商埠地として齊々哈爾を外國人に開放する事となつた、斯くの如くして嶺古の一寒村に過ぎなかつた齊々哈爾は絕えず發展を續け今日に及んで居る、當市は北滿第一の都市にして彼の親日將軍吳俊陞の名によりて馴染みが深い、古都の名に適はしく典雅なる城市である、人口約十萬吳將軍の沒後は萬福麟將軍之に據つた、北滿物資の集散地として事變前より聞えてゐる、滿洲事變に際しては馬占山一時之に據つて皇軍に反抗した事は周知の通りであるが皇軍の入城駐屯後は逐日市況活氣を呈し事變前の邦人居住者百二十餘名に對し現在既に四千に垂んとする激增振りで今や夜ともなればネオンの紅い灯も點滅すると云つた活況である、現在黑龍江省公署此處に置かれ、今秋には放送局の設置すら見る段取りで滿洲航空會社の一ステーションともなつてゐる

◇泰安鎭

當市は齊克線齊々哈爾、克山間の中間に位し人口約二萬七千克山縣下に屬す、蘇炳文の反亂に際しては、駐屯部隊の惡戰苦鬪多大の犧牲を拂つて死守せる處で北滿大豆の集散地として今日の繁盛を來した邦人の居住約四十名主として商業に從事しつゝある

◇北安鎭

今より二十六年前に於ては北滿の曠野に僅か三戶の農家があつたのみ、之が北安鎭の[illegible]であつた、民國三年に至り人口の增加に伴ひ都市計畫を立て城壁を設け漸次活氣を呈せんとせるも途中有力なる匪賊の橫掠により住民難を克山、拜泉方面に避けたる結果再び往時に歸つたが昭和七年十二月皇軍の駐屯に依り復興し、更に翌八年一月海克線の開通北黑線の起工等により北滿の一寒村が一躍して今日の北安鎭を現出するに至つた、今や人口約六千內邦人の居住千五百に達し更に逐日增加しつゝある景況であつて眞に新興都市の名に適はしき發展振りである、齊北、賓北線の完成により哈爾賓、齊々哈爾を結ぶ北滿迂回線の中間主點として更に將來は北黑線の完成により其の交通的使命の重大性を加へると共に北滿特產物の集散地として經濟的にも重大なる役割を演ず可く其の前途は洋々たるものがあり現に龍鎭縣公署もこゝに移されてゐる

治法撤廢問題で 奉天で市民大會開催

【奉天國通】奉天地方委員會町內會、居留民會合同主催の下に來る二十六日午後五時より賀茂町公會堂に於て治外法權撤廢行政權移管問題に關する市民大會を開催、市民としての態度を決定する事となつた、尙續いて來月二日頃奉天に於て右問題に關する全滿日本人大會を開催すべく目下計畫中である

陸外兩省態度强硬

拓務省妥協案作成に着手 在滿機構改革問題

【東京國通】拓務省では在滿機構改革問題で坪上次官、生駒局長が陸軍、外務兩省と隨時折衝を進めて居るが、今日迄の經過では陸軍、外務共に態度强硬で一致を見ず改革案は既に數度の變更を受けたが最近世論の趨向に鑑み妥協作成に着手せる模樣で、妥協案內容は極秘であるが、二位一體の全權大使の下に政務總長を置く制度は放棄し、一般外交事務を處理すべき外事局と一般文政事項處理の管理局共に局長は勅任とし、此二局を併置し命令系統は軍令事項を除き總理直轄下に外相、拓相に監督權を掌握せしむると云ふにある模樣

兩問題を中心にけふ意見交換 全滿民團代表會議

第二十回全滿民團代表者會議は二十四日午後一時から大使館で開催、軍司令部岡村副長以下各參謀、大使館守屋參事官及各書記官、滿洲國側遠藤總務廳長外關係各事務官並に全滿から、新京、奉天、吉林、撫順、公主嶺、四平街、鐵嶺、鞍山、大石橋、營口、安東、本溪湖、開原、錦州、瓦房店、大連、旅順、ハルビン各都市の民團代表者が集合、附屬地行政權返還問題並に治外法權撤廢問題を中心に研究的態度をもつて意見の交換を遂げた模樣である、なほ新京からは座長として地方委員勘崎仙英商工會議所會頭石崎廣治郎兩氏が代表として出席した

司法省異動

【東京國通】

廣島控訴院長　田中右橋
補大阪控訴院長

札幌控訴院長　長島毅
補廣島控訴院長

大審院判事　雷山精一
補札幌控訴院長

伊太利政府も輸入割當制を實施

我國には差當り惡影響なし

【東京國通】在ローマ岩手代理大使から二十三日外務省着公電に依れば二十日イタリー政府は帝國大使館に對し左の如く通告し來つた

イタリー貿易尻は最近惡化の狀態を繼續して居り更に惡化の傾向があるのでイタリー政府は或る特產の商品に對し輸入割當制度を行ふ事となつた

一、これ等割當は極めて少數の生產品に限られ且つ一般的性質を有し何等差別的待遇なし

一、右割當期間は本年一月三十一日より十二月三十一日迄とする

尙ほイタリー政府の輸入割當實施に對し外務當局は大体に於いて日本商品の歐洲主要國向輸出の激減してゐる今日差當り惡影響を與へるものではないが唯輸入割當基準年度を一九三二年とした品目に對してはイタリー政府と折衝を試み少なくとも一九三三年を基準とすべき事を主張する方針の如くである

排日ア州で 土地法違反として邦人九名逮捕

（フイニックス廿二日發國通）アリゾナ州ソルトリバーバレーの日本農民排斥に關し州當局は不法行爲を嚴重取締り日本人の生命財產を保護する樣誓つてゐるが、一方法律はあくまで嚴重に勵行せんとし二十二日郡檢事は州の外人土地法違反に共謀したとて日本人九名を含め十四名に對し逮捕狀を發した、その內二名は一旦逮捕の後五百弗の保釋金で釋放されたが追つて取調べあり、尙當局の態度强化のため農民の大部分は集合の結果暴力行爲に出る事をやめ法律の發動に委せる事に態度を緩和した

排斥氣運 漸次鎭靜す

【ロスアンゼルス廿二日發國通】アリゾナ州日本人會を中心として南カリフオルニア州日系市民協會、ロスアンゼルス領事館の平和的工作が着々奏效し邦人農民排斥の氣運も漸次鎭靜に歸したのでフイニックスに出張してゐたロスアンゼルス領事館の福島官補、市民協會代表者原會長の二人も二十二日ロスアンゼルスに歸還した

鐵道建設を機會に 邦人を植民せよ

國都建設計畫は小さ過ぎる 壁經平氏縱橫談（一）

中國研究家として獨自の見解の下に日支紛爭解決に邁進しつつある日本主義思想振興會主宰、國家主義東亞聯盟幹事壁經平氏は去る三月十六日渡支以來、上海、南京、青島、濟南、北平、天津等支那各地を視察、研究を遂げ歸國の途滿洲に渡りこの程來京したが最近の中國事情並に新興滿洲國について次の如く語つた

▼……▲

日支融和は在滿邦人の盡力に俟つところ甚大である、而して日支融和を通じて滿支提携が完全に遂行出來るのであつてその意味で滿洲日系官吏は支那の現狀を充分知つてゐなければならない、現在中國には藍衣社、共產黨を通して滿洲國攪亂を企圖してゐる、支那の現實を知ることは日系官吏の義務ともいふべきである

▼……▲

大連に入港して第一印象は以前の大連と異つて船舶の出入頻繁なること、物資の流出入に從つてこの感を深くした、奉天、新京の市中を步いてゐると日本人の勢力を實感する支那の大都市上海、北京等で浴衣がけの日本人を見受けた時に奇異な印象を與へられるのが新京、奉天では何とも感じられない、これは日本人の勢力の增大を物語る現象である

▼……▲

新京へ來て國都建設に躍進する姿を見て新興滿洲國の意氣を感じさせられたが、新京の建設は南京、新上海のそれに比べて小規模である、日本人の力によつてなされる建設が小規模であるのは日本人の氣宇の小さいのを示すのではないかと思ふ、新京の都市計畫が完成した曉は必ずや狹隘を感ずるであらう

米政界に超黨的政治團

初代總裁にはシユース氏

【ワシントン二十二日發國通】二大政黨對立の米國政界に今回米國自由聯盟と稱する超黨的な政治團体が生れた、同聯盟は米國憲法の擁護を根本精神とし政府機關の職能等につき聯盟の見解乃至情報を全國民に流布し憲政の發展に資する事を目的としてゐる、聯盟總裁には元民主黨全國執行委員長ジヨエツト、シユース氏が就任、二十二日正式にその創立が一般に發表された、この中には且つて民主黨から大統領候補に打つて出たアルフレッド、スミス、ジヨン、デノヴクス氏等錚々たる連中の顏が見へてゐる、現在のところ聯盟は政治的活動を企圖してゐないが互頭連の顏觸れからみて隱然たる政界の一大勢力となる事は決定の事實とみられてゐる、聯盟に對するル大統領の態度は今のところ全然不明である

太平洋移動の米哨戒艦隊根據地決定

【ワシントン廿二日發國通】太平洋に移動する哨戒艦隊所屬驅逐艦艇五十六隻は今後太平洋岸の各根據地に次の如く所屬の筈である

サンデイエゴ　三十九隻
サンペドロ　十五隻
ココス島　輕巡洋艦トレント號
ハワイ眞珠灣　掃海艇スワン號

優秀滿人官吏三名 大藏省稅務官吏養成講習に派遣

九月一日より行はれる日本大藏省稅務官吏養成講習に財政部國稅科謝廷秀、同經理科陳元璋、奉天稅務監督署任文盛の三氏は今回選拔されて留學を命ぜられた、三氏共日本語に堪能なる模範官吏で、將來優秀な中堅官吏として期待されてゐるが、講習三ケ月、實習二ケ月の修學を終へて歸滿する事となつてゐる、近く新京發渡日の筈である

溥傑氏御一行きのふ離京

暑中休暇を機に久々に御歸國引續き滯京中であつた溥皇弟傑氏及び皇后御弟潤麒氏並に同夫人三格姬は廿三日午後十時發列車で朝鮮經由御留學地たる東京へ向け離京された

橫山理財科長着任

關東廳財務課長より財政部理財司理財科長に就任の橫山龍一氏は二十二日ハトにて着京廿三日より登廳した、氏は昭和二年帝大卒業、大藏省に入り昭和五年長崎稅務署長となり、同六年四月關東廳財務課長に榮轉、今日に至つたもので、少壯有爲將來を囑望されてゐる

在支紡績同業會總務船津氏渡滿

【上海國通】在支紡績同業會總務船津辰一郎氏は滿洲國經濟狀態視察のため廿三日朝當地發奉天丸で渡滿した

訂正

二十四日附朝刊所報、中央銀行總會二十八日とあるは三十日の誤りにつき訂正致します

その日く

□ ソ聯テロ團による北鐵列車椿事、一月以降十件に及ぶ

□ 北鐵交涉の駈引としては余りに非人道過ぎる、憎むべき行爲だ

□ 炭疽病猖獗の原因はソ聯から病菌移入の結果と傳へらる

□ 全くやりかねない話、酷惡非道遂に牛馬にまで及ぶもの

□ われらの京商に、校長排擊の火の手あがる、教育界廓清の秋

□ 神聖なるべき學園を脅かす者は一体誰ぞ！

人事往來

▲桑名大佐（步兵第〇〇隊長）二十三日午後四時着下九台から
▲福木順三郎氏（大連稅關長）二十三日午後四時三十分發大連へ
▲デイ、エッチ、ウイルス氏（ニューヨークボストン紙記者）二十三日午後七時三十分着大連から
▲溥傑氏、潤麒氏、三格姬二十三日午後十時發安東へ
▲矢田參議（滿洲國）二十四日午前〃時發大連へ
▲小川順之助氏（大連市長）二十四日午前七時着大連から
▲松本勇氏（本社編輯長）朝鮮方面に旅行中のところ二十四日朝歸京

團体

▲埼玉縣視察團十名二十四日午前十一時三十分南行
▲福井市立商業學生三十六名二十五日午後九時三十分來京富士屋投宿二十六日午前十一時三十分發南行
▲大阪池田第二師範學生五十名二十八日午後六時五十五分來京旭ホテル投宿廿九日午後五時發吉林へ（豫定）
▲岐阜縣教育團五名二十七日午後九時三十分來京大和旅館投宿二十九日午前八時三十分發哈市

海外經濟

▲銀塊及爲替　倫敦銀塊、同先物、紐育銀塊、孟買銀塊、米英爲替、米日爲替、米支爲替　[illegible]
▲米棉　現物、十月限、十二月限、一月限、三月限、五月限、七月限　[illegible]
▲上海標金　昨日引、高値、安値、本日寄、步値　[illegible]
▲上海日本向　[illegible]
▲上海倫敦向　[illegible]
▲上海紐育向　[illegible]
▲阪神日米爲替　[illegible]

各地市場

▲大阪株式　▲同短期　▲大連株式　▲大阪三品　▲大阪棉花　▲大阪期米　▲仁川期米　▲橫濱生糸　▲神戶豆粕　[illegible]

滿洲各地取引所休會　盂蘭會

新京市況

國幣對金票、國幣對鈔票、金票對鈔票、國幣對現大洋　[illegible]

滿洲國官民にも 軍艦の拜觀を許可

わが聯合艦隊大連碇泊中 當局でも積極的に勸誘

來月十八日堂々大連港に入港する帝國聯合艦隊は十九日から二十三日まで五日間大連港に碇泊の豫定であるが、その間一般官民多數希望者に艦隊拜觀を許可することになつたが、從來行はれてゐた拜觀許可は關東州の一部有志に限られてゐたのを本年はその範圍を擴げて帝國臣民は無論、滿洲國官民にも積極的に勸誘し海軍側が主体として海務協會滿鐵など後援して募集する、なほ二十四日の第二艦隊二十五日の第一艦隊が大連發旅順に回航する際も希望者には無料で滿洲國及び關東州官憲、民間有力者、學校生徒團体などの便乘を許可して艦隊諸作業を見學させる、たゞ便乘者は艦隊に收容關係があるため一定數に制限されるため希望者が定員を超過した際は申入順又は詮衡の上許可される、人員については駐滿海軍部から艦隊に問合せ中

拜觀者のため臨時列車運轉 京鐵で準備計畫中

駐滿海軍部聯合艦隊で廣く日滿官民の艦隊見學者を募集するので新京鐵道事務所でも見學團の募集誘致に努力して臨時列車まで運行して團体の便利を圖ると

全國中學校長一行 打揃つて視察

來月十九日に來新京のうへ 新京で總會を開く

豫て計畫中であつた中學校長協會主催の旅行團一行百七十六名打揃つて來る九月十三日來滿、各地視察の上、九月十九日新京着の豫定である、新京に於ける豫定は、十九日の午後は戰跡見學市內巡覽で二十日は午前八時より新京商業學校に於て中學校長協會の臨時總會を開き滿洲國皇帝に對する賀表捧呈、關東軍司令官に對する感謝文贈呈等の決議を行ひ教育上一層日滿親善を進すべき方案等重要なる諸問題を議する筈である、又總會了後關東軍及滿洲國文教方面の講演を聽く豫定になつてゐる、一行は哈爾濱視察後廿三日一旦新京に引き返つて二つに分れ、一は直ちに天津北平に向ひ、二つは滿鮮まで同行し、そこで一は直ちに本國に向ひ、一は金剛山見學をなす豫定である

視察團の顔觸れ

△第一班(一三名) 北海道(旭川)渡部善次、(北海)戸津高知、青森縣(弘前)椿繁藏、(東奥義塾)笹森順造、福島縣(磐城)小檜山久作、栃木縣(眞岡)梅澤繁、(佐野)土田長助、埼玉縣(浦和)今井精一、(熊谷)岡田嘉一、千葉縣(成東)中山晋、(匝礎中)草野金松、長野縣(松本第二)甲田作衛、富山縣(魚津)中田榮太郎

△第二班(二〇名) 東京府(高師附)馬上孝太郎、(第二)中島嘉之吉、(第三)秋山四熊、(第六)阿部宗孝、(第二市立)高藤太一郎、(日本)猪狩又藏、(芝)藤田寛隨、(聖學院)平井庸吉、(明治)大橋留治、(本郷)永井直明、(明星)兒玉九十、(明星學)上田八一郎、神奈川縣(橫濱第一)守永京江、(橫濱第三)黑土四郎、(橫須賀)高田德、(藤澤)林義善、(鎌倉)菅原東丘、(本牧)及川規、山梨縣(甲府)限部以忠、(都留)山中惠教

△第三班(一六名) 靜岡縣(濱松第一)錦織兵三郎、(掛川)多木悅造、靜岡縣(見付)尾崎楠馬、(庵原)北川藤吉、三重縣(富田)小林德太郎、(神戸)原卯一郎、(勵精)尾鍋秀雄、愛知縣(岡崎)高橋英治、(津島)五十里秋三、(熱田)田代愼思郎、(豐橋)高山操三郎、(刈谷)五十嵐一郎、(明倫)織田圓城、(小牧)富田規矩一、(豐橋二中)小出弘隆、(愛知)中島鐵船

△第四班(一六名) 奈良縣(畝傍)萱原榮、滋賀縣(膳所)淺井綱雄、(水口)福惠道暢、(八日市)伊倉健治、(虎姬)龜田啓二、京都府(福知山)松田精四郎、(舞鶴)鴨志田磯五郎、(宮津)森田新三、大阪府(八尾)雨森利一、(天王子)岩橋繁雄、(岸和田)落合保、(高津)羽生隆、(生野)松岡萬次郎(豐中)林眞英、(鳳)友永謙二、(浪速)內田勇助

△第五班(一四名) 兵庫縣(豐岡)岡部常次郎(龍野)山田宇三郎、(赤穗)武川壽輔、(尼ケ崎)公江喜市郎(三田)今西嘉藏、(瀧川)増戸鶴吉、(灘)眞田範衛、岡山縣(第一岡山)裏川寅藏、(津山)橫山市治郎、(高梁)山崎九二五、(矢掛)楢崎操一(閑谷)鶴見恭平、鳥取縣(鳥取二)長本實治、(倉吉)安陪繁藏

△第六班(一五名) 廣島縣(廣島高師附)津田三郎、(廣島一)牛原虎生(忠海)平田俊太郎、(廣島二)淸水芳◯、(世羅)萩原五藏、(尾道)吉本佐吉(修道)佐々田精一、(崇德)觀山覺道、山口縣(岩國)村上寛、(德山)大阪竹治(宇部)池本靜太、(安下庄)池田居守、(大津)石光助一、(鴻城)大谷三郎、(高水)宮川忠藏

△第七班(一〇名) 和歌山縣(和歌山)奥源次(田邊)宮崎諦寛、德島縣(德島)九ノ里虎之助、(池田)石川重一郎、(麻植)三木政次、香川縣(高松)橫田宗直、(大川)福家惣衛、愛媛縣(西條)向井新五郎、(今治)北鄕二郎、(大洲)沼田實

△第八班(九名) 福岡縣(八女)大島六太郎(福岡)小林吉人、(鞍手)田中秀次郎、(田川)上田義雄、(若松)小川直熙(三潴)岩本浩、(筑紫)生田德太郎、長崎縣(鎭西學院)川島升(西海)菅沼周次郎

△第九班(一三名) 大分縣(宇佐)齋藤留吉、佐賀縣(小城)白井敏輔、(龍谷)松信定雄、熊本縣(濟々黌)佐々木榮太(熊本)福田源藏、(天草)石崎定、(宇土)古谷莞示、(人吉)木庭源三、(鎭西)五島法嶽、宮崎縣(都城)妹尾良彦 沖繩縣(第二)志喜屋孝信、臺灣(台中一)廣松良臣、(台南一)渡邊節治

△第十班(一四名) 鹿兒島縣(第一鹿兒島)野山忠幹、(第二)池田俊彦(川內)中島豐之、(加治木)日高佐七、(川邊)吉田彌三、(志布志)佐藤富治郎、(大島)吉田三郎、(出水)八木榮一、(大口)渡邊季雄、(指宿)片山久(鹿屋)鬼塚篤雄、(種子島)日比生忠平、(福山)武田慶一郎、(鹿兒島)松村吉之助

△第十一班(三八名) 中華民國(青島日本中)秀島寅次郎、朝鮮(京城)江頭六郎、(龍山)高木善人(大田)藤井友吉、(群山)大井利明、(光州)森廣美(大邱)尾形友助、(釜山)青柳泰雄、(平壤)高力得雄(新義州)宇留島喜六、(元山)白井規一、(羅南)泉政次郎、(京城第一高普)和田英正、(京城第二高普)高橋濱吉、(滿州高普)日黑紫樓、(公州高普)堤政助、(全州高普)石川顯彦(光州高普)小林致哲、(大邱高普)土井喜市、(東萊高普)三宅右祐、(晉州高普)原田美馬、(海州高普)坂田政次郎、(平壤高普)今井嘉一、(新義州高普)大田信之、(春川高普)榎本正次、(咸興高普)橫田峯三郎(鏡城高普)上野直記、關東州(旅順)今井順吉、(旅順高公)橫佩章吉、(大連一)石川義次(大連二)丸山英一、(大連)池田京治、滿洲國(奉天)寺田喜治郎、(撫順)牧島金三郎、(鞍山)堀越喜博、(安東)柚原益樹、(新京)矢澤邦彦、(南滿中堂)安藤基平

怪しい集金人— 引掛らぬ用心

電燈料金を詐欺して歩く男

二十四日午前十時三十分ごろ永樂町四丁目神內兼一氏方へ三十四歳前後の內地人男が電燈料金徴收のため同家を訪れ二圓七十錢を請求したが、その請求料金が前月に比し非常に多いので妻女が不審を抱き請求書を見せてくれと言ふや白紙に金二圓七十錢七月分電氣料と書いてあるので益々不審を抱き會社の方に問合すから明日來てくれと言ふと前記男は私の方でもよく調べて來ますと立去つた後で、滿電に問合すと前記人相の集金人はおらず、且つ請求書には滿電の印鑑があるためその男は電燈料金を種に詐欺を働いてゐることが判明し、直に新京署に屆出た同署で犯人搜査中であるが一般家庭でも注意されたい

炭疽病猖獗 斃馬數千四百頭

【ハルビン國通】〇〇線の炭疽病は益々蔓延の兆ありつゝある本日迄に斃死せる同地方の馬匹頭數は一千四百頭の多數に達し沿線は斃馬累々として此世乍らの地獄を現出してゐる、右斃馬の內譯は

國際運輸 五二〇頭
間組 三九〇頭
榊谷組 二五〇頭

で、其他は農民の所有である

朝鮮人慘殺 事實なし

既報、去る十九日小城子附近において朝鮮人三十三名が匪賊のために慘殺された事件に關して、滿洲國側に達した報告によれば慘殺された事實は無く、同日午後五時頃香水角において吉林教導隊と匪賊の間に衝突事件があつたので、事件後滿人を集合調査した結果何等の匪害無く、朝鮮人二名避難したが歸宅しないだけであつて、慘殺の事實は認められない、而して虐殺の報は避難した朝鮮人の恐怖による誤報らしい

各初等學校 あす臨時休業

滿鐵沿線の教員大會を奉天で開くため

二十五日奉天春日小學校を會場として行はるゝ滿鐵沿線教員大會は名の示す如く各小學校、家政、公學校、普通學校などの全教職員が悉く出席するため在新京の各校も土曜日で授業日であるが臨時休校する、因に右大會のプログラムは午前中を精神作興大會とし午後は体育會でテニス、バレーボール、各種陸上對抗競技を行ふことゝなつてゐる

ボーイ行方不明

新京西四馬路印刷所千葉敏夫氏方中野靜雄氏方ボーイ文球贇(二五)は二十三日午後七時ごろ苦力賃金百十八圓を横領行方を晦した

列車顚覆 死傷者なし

【ハルビン國通】既報、廿三日朝北鐵東部線滿洲國軍用列車顚覆事件による死傷者は幸ひ無しと判明した、尚ほハルビン及びポグラ發の國際列車は同破損個所復舊に意外の時間を要するので運行を中止する事となつた

臥虎屯も 輸送停止

臥虎屯東北後六家子及び鄭家屯にペスト發生し鄭家屯驛では二十二日から乘客貨物の輸送を停止したことは既報の通りであるが臥虎屯驛において同日午後から乘客貨物の輸送を停止するに至つた

患者と容疑者

鄭家屯におけるペスト患者及び容疑者は次の通り

二十一日死亡の高超賢(男子二十二歳)容疑者高超堯(男子十四歳)高鷄傳(女子十七歳)

ボノー教授に文博

【東京國通】一九二六年八月來朝以來滯日八年間九州大學京都大學講師、日佛會館に勤務の片手間孜々として日本研究の道にいそしんで來た佛國ソルボンヌ大學文學博士ジョルジュ、ボノー氏が苦心の甲斐あつて豫て京都大學に提出中の日本俳諧と歌謠に關する論文が同校教授會を通過して廿三日文部省から外人としては三人目のフランス人としては最初の文學博士の學位を授與された

滿洲事變 早くも滿二周年

全國的に記念計畫 各方面團結、種々の催し 靖國神社で慰靈祭

【東京國通】滿洲事變滿三年の九月十八日を記念するため陸軍では種々計畫を進めてゐたが、大体出來上つたので各師團に對しそれぞれ通知を發した、即ち一萬餘人の犧牲者を出した滿洲事變を意義あらしむる爲には各方面團結して記念事業を爲すべきであるとて、陸軍では先づパンフレット十萬ポスター十五萬、繪葉書二十萬を印刷したが、在鄕軍人が主催で全國的に後援會並に戰死者遺族の慰安會を開催するほか寒勇會、愛國恤兵會軍人後援會、國防婦人會、愛國婦人會が中心となり傷兵及び出征軍人家族の慰問を行ひ右兩婦人團體は更に出征將士に慰問品を送る運動を開始する豫定である、尚東京に於ては當日軍人會館で記念の夕を催し總理大臣以下關係大臣の講演があり靖國神社に於ては慰靈祭が行はれる

家人の氣轉で 四人强盜逃走

片割れ遂に捕はる

二十三日午後十一時四十分ごろ南關警察署管內赤朱家屯河溝十六號地、王慶山方へ拳銃を所持した强盜四名が押入り家人を脅迫し金品を强奪せんとしたが、同家々人の氣轉でいちはやく南關署に急報したので同署では時を移さず署長指揮の下に署員が現場に急行し逃走せんとしてゐる賊宋玉文(二〇)外一名を見事逮捕し取調の結果、犯人の自白により二十四日朝に首都警察廳司法科の應援を得犯人の潛伏場所を襲ふべく急行した

▲▲▲南京虫から火事▲▲▲

二十三日午後二時五分ごろ新安屯九六號(寬城子道路)偉兆林氏方で南京虫驅除のため新聞紙を焚いてゐる際、紙張天井に引火し一戸一棟を燒失し同二十分鎭火した、損害三百圓

大和銀號の支店活躍

奉天加茂町に本店を有する大和銀號が愈々新京財界人の爲に首都新京に進出、市內吉野町四丁目三番地に店を設置支配人には田村太市氏を配して活躍を開始した、一般株長期短期現物取引を始めとして株見返りの金融等相當手廣く營業し顧客本位の親切振り財界バロメーターとして株式日報國幣月報等贈呈幾多質問相談に應ずる筈、投資家の指針として前途期待せられてゐる

ここにも三人組强盜

二十二日午前零時ごろ新京飛行場前及び國都建設局工事現場へ拳銃、小銃を所持した三人組の匪賊が襲撃し、建設局員並に附近滿人を脅迫した末、鷄卵その他食料品を强奪逃走した

盜難屆

▲中央通二三滿鮮ビル三二號淺山利江さん方へ二十三日午前十一時五十分ごろ何者か侵入、奥の間にあつた金側腕卷時計一個時價四十圓を竊取された

▲三條通六〇新京鐵工所高屋豐臣氏方へ二十三日午後三時卅分ごろ家人不在中を奇貨とし何者か侵入し自宅內机の上に置いてあつた現金十四圓を竊取された

▲新京花園町三丁目一番地三二號止宿幾彦は二十四日午前二時三十分ごろ夏服背廣一着時價二十五圓を竊取された

滿露國境を探る (九)

コルホーズでも貧窮のドン底 都市勞働者は殊に甚だし

憐れなソ農

又一般農民の生活狀態に關しイヴアンの話や各地で聞いた話を綜合すると次の如くである、ソ聯が共産主義の强行による人心離反を恐れ一時的方便として許してゐたクラーク(富農)の存在は課税其他で壓迫を加へ事實上立行かぬ樣な政策をとつてゐたが、今年になつてからはその存在を徹底的に排撃し主なる家畜沒收の上住んでゐた村から百露里外へ放逐する事になつた、又ソルホーズ(國營農場)コルホーズ(組合集團農場)に加入してゐない普通農民(小農)は上中下の三つの階級に分け上級者には馬四頭、牛三頭及び土地一〇デシヤチンの私有を許してゐるが、その報償として年五百フードの收穫ありとすれば三百フードを一フード三〇コペツクの廉價で政府に納入させ、百フードは次年度の種子代として供托を命じ殘る百フードのみ自由消費を許し、その外家畜若干の私有を許した代償として年に牛一頭(生牛の無い場合は生肉百五十キロ)を納入させる事になつてゐる、若し以上に違反する場合は刑法六十一條に照し三年以上十年以下の懲役に處され、その家族全部の公民權を剝奪する、中下級に至つては推して知るべしである、然らばソ聯農民の中堅をなすソルホーズやコルホーズはどうか

ソルホーズの中には共産黨員が相當居り月給制度であるから武装移民に次でソ農中の特權階級である

コルホーズは農民二十家族を一つの集團單位として組織され强制的に加入を命ぜらる者もあり自由加入する者もある(公民權を剝奪された者は加入を許されない)加入の際は牛一頭と鷄と六ケ月分の食料を餘す外全部を集團農場へ沒收され、內部の組織は互選によつて書記一名、計算係一名不動産管理人一名を任命し、コルホーズの首腦部としてゐる、又法律によつて午前十時までに農場へ出かける事になつてゐるが、病氣を除く私用の爲め休んだ場合はその日數及び休み一日に付二日の計算で奉仕勞働に從事せねばならぬ、連續的に五日休んだ場合は農場から除名され、僅かの家畜も沒收の上、部落から追放される事になつてゐる

而して收穫の處分はコルホーズとして規程の納付を行ひ殘りを組合員が分配する、尚組合員は僅かの家畜の私有を許され代償として一家族に付ハム五十キロ、牛肉四十キロ、牛乳百リツトル、玉子二十五個を組合を通して政府へ納入し更に一年二十五留、同額の追加税、十五留の社會保險料を納入せねばならぬ而して彼等の生活必需品は主としてコペラチーフ(國營販賣所)で購買するのであるが、販賣量に制限があつて一家を支へるに足らぬ場合が多いので商人から高い物を買はねばならぬ、その相場はパン四キロ…八〇留以上、馬肉一キロ…三五留以上、牛乳一立…一〇留以上、馬鈴薯一フード…八〇留以上と云ふ我々の想像もつかぬ高價な値段である、從つてソ聯農民は普通農民は勿論のことコルホーズと雖も困窮のドン底に喘ぎ都市勞働者に至つては饑餓線上を彷徨してゐる中にも東洋人として哀れを止めてゐるのは沿海州、黑龍州方面の鮮人で强制勞働の筈のドに故鄕戀しさに泣いてゐるとの事である

(寫眞は今春馬玉山匪と戰ひ戰死した汗防艦隊水兵の墓)

新版 江戸八景（上映 前篇） 行友李風 原作 鏑木清方 伊藤彦造? 二氏畫

一四三

江戸職人と吉原娼妓 一

高桑義生

刀鍛冶東兵衛の周囲は緣のこはれた長火鉢に倚つて、何か茶へては ちびり／＼と酒を呑んでゐる。宵からはじめてもう大分になるが、少しも酔はない。その間一言も口を利かなければ、勿論止めようともしない。呑めば呑むほど陰氣になるばかりだ。

――斯う許ふ事はもう數晩つゞくかわからない。そして日の經つに從つて、ます／＼寂しくなるのだ。

「お父さん、もうお仕舞になすつたらどう？ ちつともおいしくなさゝうぢやありませんか」

姉娘のお藥が思ひ切つていふと

「ウム。」

聲もなく頷いて、東兵衛はぐツとあげた盃を、輕げちよろ膳に伏せた。

「御飯は？」

「いや、よしにしよう。」

と頭を振つた。

「でも、お體に障りやあなくつて？」

「なあに俺の體だ。そんな心配はありやしねえ。」

「それがいけないのよ、お父さん。この頃はめつきりおやつれになつて……」

お藥の聲は曇つた。

「さうでもねえやな。」

東兵衛は輕くいつたが、それがかへつてこの場の空氣をしんみりとさせた。

「いゝえ、斯うして毎日見てゐる者でさへわかるんですもの。大抵のおやつれやうぢやないんですよ。頬などのげつそりと瘠ちたこと――」

「はつはゝゝゝ年のせえだ」

取つて附けたやうな笑ひ聲が、狭い家の中に空虚な響きを殘した。

「おほゝゝ……でもお父さん、五十やそこらで――。」

と勝手で洗ひ物の音をさせてゐた妹娘のお米が明かるい聲で口をいれた。

「お母さんが亡くなつてから、お父さんは、すつかり變つたのねえ。」

斯う云つて、お藥はちらりと父の顔に視線を投げたが、東兵衛は眼をそらしたまゝ默つてゐた。

それを見ると、淋しい父の心が思はれて、お藥はいひたい事も口に出しかねた。けれども、ふと思ひ出したやうに、

「お父さん、尾州様のお仕事はどうなさるお心算？」

「……」

「ねえお父さん、後生ですから氣を入れ替へて、仕事をして下さらない？ 斯うしてゐたら、今にみんなの身の破滅……お父さん、もうどうにも始末がつかないやうになつてしまつたんですよ。」

「……」

「あたし達が男ででもあれば、もうすこし分別のつけやうもあるんですが、女の身では何一つ出來ず、それにお父さんは夏からこの方半年近く、たゞの一度だつて仕事場へお入りになつた事がないんですものねえ。お弟子達だつて好い加減愛想をつかすのが當り前。今迄お父さんの腕を慕つて遠い他國から來た者まで、一人去り二人去り、今では一番古い源助と、千吉の二人きり、あたし達は兎も角あの二人が可哀さうぢやありませんか。」

「ウムわかつた。俺も何とか考へるから、もうその話しは止めにしてくれ。それよりお藥、久方ぶりでお前の三味線をきかうぢやねえか。」

東兵衛はいつた。

土曜　戊辰　佛滅　成　氏宿

●一白の人 榮枯盛衰は世の常なり悲觀せず元氣を出せ 乙と丙と丁が吉

●二黒の人 勉め次第にて發展する日なり不振を嘆くな 甲と巳と寅が吉

●三碧の人 物事一時は熱烈なれど倦き易くして失敗す 辛と乾と亥が吉

●四綠の人 職の高下を論ぜず忠實なれば福神に見舞る 丙と丁と亥が吉

●五黄の人 無暗に計畫を立てんより舊態の維持が勝ち 巽と巳と丑が吉

●六白の人 愼重に行動すれば何事も成就する域に入る 巳と辛と寅が吉

●七赤の人 思惑や見越商ひには失策すること多し注意 乙と申と庚が吉

●八白の人 心に落付なき日油斷に附入られぬ様すべし 巽と申と丑が吉

●九紫の人 氣運一轉して面目革まる新事業に吉なる日 丁と申と壬が吉

新京日日新聞
朝刊
本紙夕刊共八頁
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三―二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

水路税徵收の件等 二點を殘し 水路會議順調に進展

連續三日間の正式會議奏効 今後の推移注視さる

滿ソ水路會議は廿一日より廿三日迄連續三日間に亘つて正式會議を開催したる結果大体順調に進展を見たが

一、水路税徵收の件
一、水中作業に關する交換公文書

内容の二點に就ては尚相當見解の相違があり、意見の一致を見ざるまゝ會議を終了した、尚次回會議は廿五日の豫定である

北鐵從業員逮捕に ソ、日本へ抗議

タス通信社の報道

【モスクワ二十三日發國通】北鐵從業員逮捕事件に關聯し東京駐剳ソヴイエート大使ユレニエフ氏は二十二日廣田外相に對し抗議通牒を提出した旨タス通信社は二十三日モスクワで發表した

抗議内容

【モスクワ廿三日發國通】ソ聯政府の發表した北鐵從業員問題に對する廣田外相に對する抗議なるものは大要左の如くである

逮捕事件が偶々東京に於ける北鐵交渉の事實上決裂した時と同じふして起つた事に鑑み、之等の行爲は北鐵の運行を阻害し、北鐵に於けるソヴイエート聯邦の權限に關する協定を侵犯したものと思考す

とて日本陸軍當局の發表に對して攻撃を加へ侵略的意圖の激化を實證するものと解せざるを得ないと述べ、滿洲國當局並に日本政府の責任に言及し、最後にソ聯政府は日本政府が本件に就き必要な一切の結論を下されん事を期待すと述べてゐる

外務當局意向

【東京國通】滿洲國檢察當局が十三十四兩日に亘りソ聯從業員を檢擧した事件に關し、ソ聯邦政府は廿二日廣田外相に對し書面を以て抗議を提出したが、右に關し日本外務當局は左の如き談を爲した

一、今回の檢擧は滿洲國の純然たる司法權の發動により反滿分子の掃蕩を行つたもので他人の容喙を認めざる國内問題である、ソ聯は斯る事件のある每に北鐵交渉と關連させて事件の裏に日本が在るが如く吹聽、日滿兩國の立場を惡化せしめんとするが、今回の檢擧と北鐵交渉とは全然別個の問題である、これを關連させて考へるソ聯自身が何等かの目的に利用せんとするに非ずやと疑問を差し挾まざるを得ない

一、帝國政府としては今回のソ聯の態度は昨年十月北鐵交渉が頓挫せる際これを有利に解決すべく例の怪文書を發表した時と全く同樣のものであり、而もお門違ひにも日本政府に抗議を提出するに至つては片腹痛い仕儀で、近くソ國の非違追及の爲嚴重反駁抗議を爲すことになつて居るが、ソ聯側は滿洲國にも抗議したと云ふから滿洲國が先づ抗議的回答を發することにならう

政友首腦者 首相訪問 議會召集を要求

【東京國通】政友會では山口加藤、胎中總務、若宮幹事長等が廿五日岡田首相を訪問し議會召集要求を爲すが、政府としては農村對策は通常議會を目標として作成中だしワシントン條約への政府の所信を表するため臨時議會を召集する事は、憲法及法律論よりするも召集する必要なしとの見解を持つてゐるので、政友會よりの要求あるも農村問題の具体案が出來ねば召集要求も空聲に終る形勢である

瑷琿對岸に ソ聯增兵

【チチハル國通】廿四日某所着電に依れば最近ソ聯沿岸瑷琿對岸に騎兵約六百が增員され多數の工兵が坑道作業を爲しつゝありと、尚該所に駐屯してゐた步兵はアムール對岸各村落に配置された

對滿政策好轉

豆粕雜穀の取引契約成立せん 貿易使節近く來滿

曩に上海に於て滿鐵との間に滿洲大豆年廿萬噸の取引契約を行つた廣東商人は更に豆粕雜穀の取引契約を締結すべく努力してゐる、即ち廣東商人は滿洲事變以來南京政府が對滿經濟斷交の方針であつた爲之に妨げられて、從來の取引關係を杜絶するの止むなきに至つてゐたが、最近になつて政府部内に對滿政策好轉の空氣濃厚となつて來たので先づ大豆取引を復活し續いて右會商に列席せる代表は上海より大連に上陸、滿洲各地を視察廣東に歸還し大豆取引に次いで豆粕、雜穀の取引を復活する必要ある旨を力說してゐるが更に在廣東、上海の日支兩國人よりなる南方貿易使節が數日中に來滿する事になつて居り、滿支の經濟關係は大いに好轉するものと期待されてゐる

滿洲國辭令

任民政部地方司長敍簡任二等 黃富俊
任民政部警務司長敍簡任二等 長尾吉五郎
任民政部土木司長敍簡任二等 王慶璋
任民政部衛生司長敍簡任二等 張明
任外交部總務司長敍簡任二等 朱之正
任外交部政務司長敍簡任二等 神吉正一
任外交部宣化司長敍簡任二等 川崎寅雄
任財政部稅務司長敍簡任二等 源田松三
任財政部理財司長敍簡任二等 田中恭
任實業部農務司長敍簡任二等 松島鑑
任實業部林務司長敍簡任二等 岸良一
任實業部鑛務司長敍簡任二等 陳悟
任實業部工商司長敍簡任二等 孫
任交通部路政司長敍簡任二等 森田成之
任交通部郵務司長敍簡任二等 藤原保明
任司法部民事司長敍簡任二等 青木佐治彥
任司法部刑事司長敍簡任二等 飯塚敏夫
任文教部學務司長敍簡任二等 卜村哲彌
任文教部禮教司長敍簡任二等 陳鼎
任奉天省公署警務廳長敍簡任一等 三谷清

讀者の聲

（中傷とはずら 氏名住所明記の事）

人の道への誘拐を斷る文

猿の道生

◇折角の御誘ひに候も第一小生は朝早く出て夕晚く戾る貧乏暇なしの身、この上朝四時に起きて一身の幸福なんかの爲に祈れますか、僕の家では一家が顏を合せて食卓に集るのは朝丈けなんです、この大切な朝の時間を取られては妻子供は如何します、人の道は要するに澤山の月給を貰ひ、暑中半ドンなどフザケた樣な勤めをしてるもの丶行くべき落ちるべき道だよ

◇第一に氣に入らぬのは、人の道だなんて言ひつゝ時々事務所（祈禱所に非ず）の脇の部屋で、太鼓三味線で騷いでるが、役員の出入に、三角の旗を持つて停車場迎ひ送りをしてるが、皇軍勇士の遺骨が着く又は出立されるとき、この旗が一向見えないではないか、國民擧げて皇軍の戰死した人々の靈を慰めんと、忠靈塔を建てんとしてるのに、一文でも寄附しないではないか

◇胸につけてる赤い丸のマークにも恥じなければいけぬ

◇まだ氣に入らぬ事は、我々日本人に下し賜つた勅語を、恰も其專有の如き振舞をしてる教育勅語は我々臣民の總てに下された尊いものである人の道なんかに用ゆべきでない

◇事務所（敢へて祈禱所と言はぬ）に能々が何程寄附したといちいち大書して寄附の勸誘をして尚足りず來る者共へ賽錢箱を與へ其上一週間位すると御神体を三十圓で買はすが余りに現金過ぎはしないか

◇僕は正道を步いて正直を行つてる者故敢えて神に願ふたり神に縋つたりする惡い者ではない、祈らざる故駄目なればソレでよろしい

◇僕は折角の君の勸誘を斷る君も少しく冷靜になり給へ、人間は強くないといけないよ第三者より乘ぜられるよ

清黨の目的で 蔣介石藍衣社に大斧

幹部十七名を監禁

【南京廿四日發國通】蔣介石氏は今回其私黨を以て任ずる藍衣社に對し一切の活動停止を嚴命すると共に藍衣社の大幹部たる賀衷寒（國民政府訓練總監部國民教育處長）以下十七名を廬山に監禁した、蔣介石氏は藍衣社が最近其勢力增大に伴ひ内紛發生黨中黨を樹て勢力を爭ひ、爭ひの爲には立黨の精神國家觀念をも忘却し、統制全く紊れるに至つたので今回清黨の意味に於て大斧を振ふに至つたものであると、尚今回銃殺された徐培根も藍衣社幹部であるが、自己の勢力增大の爲不良分子廿匪を參謀麾下に收容した結果、遂に飛行機燒失の大事をしでかした科により清黨の意味に於て處刑に處せられたものであると

治法撤廢と課稅問題 各團体擧つて起ち

全滿居留民大會開催準備進捗 反對運動漸次熾烈

寢耳に水式に飛び出した滿洲國の治外法權撤廢に伴ふ附屬地行政權の返還附屬地居留民の課稅問題は俄然全滿の在留邦人に一大衝動を與へ大連奉天を始めとして各地共一齊に反對運動を起し漸次熾烈となつた、奉天では已に地方委員聯合町内會、民會商工團体等が合流して治法撤廢時機尚早課稅反對を表明して頻りに輿論喚起に努めてゐるが更らに明廿六日午後七時公會堂に全奉天市民大會を開催する事となつてゐる又沿線各地でも一律に反對を表明して居るので近く新京或は奉天に全滿附屬地居留民大會を開催して當局に反省を求めるべく委員を上京せしめ徹底的猛運動を起すべく準備が進められてゐる

改革案作成に 法制局樞府意向を探る

【東京國通】政府は在滿機構の改革について速かに解決する必要あるため、岡田首相は河田書記官長をして陸軍、外務、拓務三省の意見を聽取せしめ、三省の意見接近を圖つてゐるが、河田翰長としては九月中には三省の意見を纏め成案を作成する方針であるが此在滿機關の改革は樞密院に諮詢するものであるため、改革案作成は樞密院を通過する見込あるものでなければならないので金森法制局長官の手許で樞府方面の意向をも探つた上、校正して滿洲國の現情に即した案を作成する事となつてゐる

新京の財界に輝く人々（八）

言葉は少いが 親切で味のある人

輸入組合理事 久末吉次氏

新京輸入組合理事久末吉次氏は長春市場會社再生の恩人で會社が今日の隆盛をなしたのはかゝつて氏の苦心と努力にあるといつても過言ではあるまい、氏は福岡縣の人で明治三十九年安東に來り同四十年滿鐵に入るまで一時野戰鐵道提理部にゐたが滿鐵が創立するや安東地方事務所（當時は經理係）に入つてその後大石橋、公主嶺を經て本溪湖地方事務所の地方係長となり、大正十年の八月十四年間の滿鐵生活に足を洗つて前記市場會社に入つたものである

當時市場會社は資本金の倍額に達する欠損で從業員の給料完全に支拂ふことが出來ず全く死を待つばかりの狀態であつた、滿鐵のお膝がゝりとはいへこの難局打開の重大な責任を負はされてきたのである時に大正十年の八月、當時市場會社の營業は鮮魚、鹽乾魚の依託販賣および賣買をするのが主であつて會社そのものは相當な利潤をあげてゐたのであるが賣店のなかに醜倒れとなるものが續出したため遂ひに會社もその餘波をうけて苦境に陷つたのである、そこで氏はこの弊をのぞいて賣店の基礎を確立するため、從來の商習慣を斷つて賣買を全部現金制度として月給生活者に對しては給料から代金を差引くことを勤務先の諸官衙なり會社に交渉諒解を得て購買傳票なるものを發行するなど、各方面に亘つて熱心にこれが復活方法を講じた結果着々と業績はあがり今日の盛業をみるに至つたのである

昭和三年新京に輸入組合が設けられるや氏は又滿鐵からの推薦でこれが理事に就任し爾來組合員の福利增進と業務の發展に盡瘁し、今では育ての親としてその任務を完全にはたし各組合員からも株主からも絶對的な信用を得て重任すること既に三回である、氏は言葉が少くその上愛想がないため一寸よりつきにくいところはあるが交りを深くすればするだけ味の出る人で非常に親切である、從事員も理事を親の如くしたひ最近の輸入組合内の空氣はほんとに春風駘蕩の感があつて朗かである、これは氏の人格の然らしむるところで家庭も亦稀にみる和やかさである

小事に拘泥しない 朗かな性格

廣島縣駐在員 永海清太郎氏

廣島縣の特產品は從來かなり滿洲に進出をみてゐたが、縣は更に滿洲における市場の開拓に力を注ぐこととなつて本年の五月新京、大連、ハルビンの三ケ所に駐在員を派遣、以前設置をみてゐた奉天をへて五ケ所としいよいよ積極的に滿洲へ乘出してきた、新京は色々な點からみて最も重要な土地だけにこゝには高等官級の駐在員を派すこととなり人選の結果永海清太郎氏が任命されたわけである、氏は性格が非常に朗かである上に數理に明るく、役人によく又商人によいといつた人であるから官民各方面からの氣うけがよくて着任まだ三ケ月を出ざるにめきめきと成績をあげさすがは永海であると來京する縣人をして感嘆せしめてゐる

大正八年廣島の縣立工業學校を一番で卒業し淺野長勳公から賞與をもらつた秀才である、當時山口縣の產業課長であつた現滿洲國總務廳秘書處長神尾弌春氏から見込まれ、松江の六十三聯隊を退營するや最初から判任官として而もかつて例のない月給六十圓といふ高給で山口縣の產業課に入り、大正十五年の三月廣島縣立商品所（現在は產業獎勵館）に轉勤して本年の五月これも亦異數の拔擢により名譽を拔いて商工主事補から商工主事（高等官七等）に昇進したなかなかの幸運兒である

氏は峰松眞三郎氏（廣島產業獎勵館長）の秘藏兒で、かつて神尾氏からも數度轉勤を懇請されたこともあるがどうしても峰松氏が手許から放さず此度は永海氏が世に出る糸口でもあり又可愛い子には旅をさせの理からやつと得心して手放したもので、氏は口癖のやうに親父（峰松氏のこと）のためならと會ふ人每にいつてゐる、氏くらゐ又各藝に通じてゐる人は稀である、これは氏がかつて山口縣在勤中副業主任の椅子にあつた關係もあらうが、天性器用でミシンも踏めば刺繡もやる、花籠も造れば家具もやる、生花と茶は千家流奧傳の免許をもち氣合術は有名な山田活源氏の高弟水泳は眞傳流中段の免許をもつてゐる

營口商議 寄々協議

【營口國通】在滿機構問題及び附屬地課稅問題に關し廿三日午前十時時局委員商議役員等約卅名は商工會議所樓上に參集、太田領事の出席を求め問題の經緯を聽取し正午散會した、今後尚度々集合し討議の結果その態度を決定する筈であるが、當分白紙の態度を以て各方面と協議すべく取敢えず古河地方委員會長は廿三日夜新京に向け出發した

新京管内の 現在車未曾有の膨脹

輸送活況を呈す

近來稀有の輸送活況を見せてゐる新京鐵道事務所管内に於ては斷續的降雨により到着積車の荷卸及荷卸貨物の引取不良並びに列車の運轉回數及時間的制限の事由により管内の現在車は未曾有の膨脹を來してゐるので、關係個所に左の通牒を發して注意を促した

一、到着積車の荷卸及到着貨物の荷捌に關しては關係個所との打合せを充分遺漏なきを期する事
二、貨車滯留時間の短縮を圖る事
三、作業能率の向上を圖り取扱車數の增加に對し善處する事
四、休車率の減少に努める事

新京着積車 一日平均二百八十車

拉賓線三果樹及平齊線江橋驛大豆の輸送は各方面の好材料で輸送は依然として優勢で一日平均平齊線方面發八十車京圖線方面發十二車北滿線の南行貨物も吸貨策により相當出貨を見一方天候恢復と共に土建工事の進捗で最近の新京鐵道事務所管内は近來稀の活況を呈して居り一日平均新京到着積車二八〇車（京圖線方面發も含む）を算してゐる

奉吉線有馬組現場匪襲 邦人一名重傷

【奉天國通】二十三日午後五時二十分頃奉吉線蒼石南方三キロの橋梁工事中の有馬組現場に突如十數名の匪賊襲擊各々モーゼル拳銃と棍棒を持つて脅迫現場主任奉天紅梅町村橋新藏（四九）を人質として逃走せんとしたが、折よく巡邏中の路警發見し奪還現場に歸還したが現場人夫廣島縣生れ奉天青葉町一村上榮七方平岡新之助は匪賊の爲め胸部に貫通銃創を受け虫の息となり居るを發見直ちに奉天に送り醫大に收容したが同夜十一時頃絶命した尚平岡氏の葬儀は二十四日午後五時より東本願寺に於て懇ろに執行される

細谷助役榮轉

細谷新京驛事務助役は錦縣辨事所に榮轉の内命があつた、同氏は近日中に赴任の豫定

偶語

本年は滿洲事變滿三周年に當るので思出深き九月十八日、これを記念していろいろの催しが全國的に行はれる▼事變後早くも三年を經て、世人の記憶も漸く薄らぎ、非常時局再認識を叫ばれる今日、こうした計畫が最も盛大に催されることは蓋し最も有意義なことであり▼殊に滿蒙の第一線にあり直接わが皇軍戰捷の恩惠に浴する吾等に取つては、實に感慨無量、來るべき記念日を最も盛んに迎へたいものである▼全滿各地を網羅する基督教會の各派が聯合して、精神運動の鬪士今井三郎氏を聘して、各地で講演會を開催することになつた▼今井氏といへば東京靑山學院の出身、久しく米國にあり、朝鮮母校の宗教主任教授として、更に現在は本郷中央會堂にあり博識と熱意を以て斷然時代教化の急先鋒だ▼世界的危機を控へて靈的日本の建設は、この際何よりも必要だ、今回の基督教會の企てが多大の成果をおさめんことを衷心願ふものである

天氣と氣溫

天氣 北西の風曇り一時晴れ
氣溫 最高二十四度二 最低十六度〇
日出 前四時五十三分
日入 後六時二十九分
月出 前六時三十二分
月入 後五時〇四分

下名等今般滿鐵地方事務所長ノ委囑ニ依リ各頭書ノ區長ニ就任致候ニ就テハ市民各位御援助ヲ得テ町内公共ノ事務ニ盡力致度何分共宜敷願上候
右就任御挨拶旁々御願迄如斯御座候
八月二十五日

區名	區域		姓名
鐵北區	鐵道北全帶	區長	小松兼松
富士區	日之出町、富士町全帶	區長	石山金治
三笠區	三笠町全帶	區長	北原廣
吉野區	吉野町全帶	區長	瀧竹三郎
祝區	祝町、室町一、二、三、丁目北側	區長	田中卓二
入舟區	室町一、二、三、丁目南側四丁目全部、大和通一部浪花町、曙町入舟町一、二、三丁目全帶	區長	小澤禎吉郎
朝日區	梅枝町、永樂町老松町、朝日通全帶	區長	四戸友太郎
日本橋區	八島通リ一部日本橋通リノ大道路ニ面スル部分、入舟町四丁目	區長	山下藤藏
中央通區	中央通リ東側ニ面スル部ヨリ西一條東側マデ	區長	清水末一
西廣場區	西一條西側ヨリ全帶花園町、白菊町全帶	區長	早川武夫
白菊區	新發屯内（鐵道附屬地）	區長	神瀨龍次郎

ファンの待望の

排球選手權爭覇 各軍の對陣決る

昨日主將會議で打合せ 愈々あす擧行

本社主催第二回全新京排球選手權大會はいよいよ二十六日午前九時から西廣場小學校コートで華々しく開催されることになつたので本社では二十四日午後三時から地方事務所々長室で主將會議を開催した結果試合規定は体育ボール規定摘用、ゲーム三セット、但し優勝戰は五セットと決定した、なほ組合せ、審判員は左の如くである

第一回戰

（開始前九時三十分）

▲機關區對地方事務所B
審判正櫻井（ま）副安藤（驛）
（開始同上）
▲中銀對新聲
審判正横澤（鐵路）副安藤

第二回戰

（開始前十時三十分）

▲滿電對地方事務所A
審判正酒井（新聲）副辻（中央）
（開始同上）
▲鐵路局對保安區
審判正入山（地B）副難場（機）
（開始前十一時三十分）
▲新京驛對主計處
審判正小野（滿）副寺島（地A）
（開始同上）

▲一回戰の勝者かくて第三回（准決勝戰）から優勝戰に入る段取である

（寫眞はきのふ地方事務所で開かれた主將會議）

大會順序決定

あす午前九時開始

別項、明二十六日本社主催の下に開催される全新京排球選手權大會の順序は次の通り決定した

一、選手入場
一、國旗揭揚式
一、開會の挨拶
一、競技開始
一、優勝盃並に賞品授與式
一、閉會

首都警察廳佈告

首都警察廳では次の様な佈告を出した

新京市内に於ける各種商工業者は近時共同利益を目的として團體活動する傾向漸次激增しつつあり、其の間に在りて不逞の徒密かに策動し協會或は組合の名を藉りて官廳の許可なきにも不拘會員を募集し、强制的に徽章押賣をなし入會費を徵收する爲め紛爭を惹起せる事例尠からず、かゝる詐欺的行爲は公安上多大の惡影響あるに鑑み今後かゝる事例發生の場合は直ちに所轄警察署に屆出でらるべし、尚警察署としては嚴重なる取締をなし之が弊害の未然防止をせむ事を期す、各商民全體周知せよ

太公望連が飲馬河に遠征

新京魚釣競技大會

無聊の新京にも魚釣シーズン天狗連は郊幽山堡の沼、又は飲馬河、伊通川等に糸を垂れ樂む太公望數多く各々鯉鮒等の獲物に御自慢あるが同好者を網羅して組織せる新京釣魚同好會では來る九月二日（日曜）を期し、遠く京圖線飲馬河に遠征し、秋期魚釣競技會を催す事となつた、多獲地として周知の飲馬河は新京より五つ目の驛、下車約十町の飲馬河鐵橋附近本支流沼池等廣範圍の釣場新獲物は昨今殊に鯉多く一尺内外の鮒、鯰等好成績を示してゐる尚競技會參加希望者は左記に基き至急申込まれたいと

一、日時九月二日（日曜）
一、行先飲馬河
一、會費一人三圓、往復汽車賃及優勝盃以下賞品費
一、釣竿一人にて何本制限なし
一、出發九月二日午前〇時半又は午前二時半新京發午後七時四十分新京歸着
一、辨當各自持參の事

日滿美術展へ 畫家代表一行

打揃つて來滿する

既報、來る十月一日から新京、奉天、ハルビン三都市で開催される日滿聯合美術展覽會出品のため目下東京、京都の畫家は出品作品の製作を急いでゐるが九月下旬頃までには完成するはずである、なほ同會副會長正木美術學校長、岡部長景子及び東西兩京畫家代表數名は近く來滿することとなつたが展覽會開催準備のため渡邊長畝畫伯は九月上旬先發渡滿するはずである

一、申込場所西山運動具店森野洋行、梅田商店、科野洋行

旅客サービスの放送見學

新京驛で派遣

新京驛では昨秋以來各旅客列車の發着時刻前に發着時刻の放送から乘客見送人、降車客に對してそれぞれ適切な注意の放送までなして一般旅客に好感を與へて來たが、更に放送サービス向上に資するため同驛々手放送係中島勇藏、守仲登の兩氏を大連、奉天兩驛の放送ぶりの見學のため二十五、二十六、二十七日の三日間に亙つて出張を命ずる

商業學校職員會で 東校長留任決議

四月以來實績着々上ると 滿鐵本社へも打電

既報、東校長辭任に對して新京商業學校全職員は二十四日午後零時半から同校職員室に集合、左の如き東校長の留任要望の決議を爲し滿鐵中西地方部長並に有賀學務課長宛打電した

今回新聞の報道せる東校長排斥問題は本校教職員の全く感知せざるところなり、東校長は四月以降諸制度を改善し適材を適所に配し着々實績を擧げられつゝある際につき、教職員は擧つて校長の留任を熱望する次第なり、この點御賢察の上適切なる御處置あらんことを切に懇願す　教職員一同

これによつて見ても今回の東校長排斥運動は學内から起されたものでなく寧ろ外部の策動によるものらしく運動の裏面に滿洲國某日系官吏が動いてゐるとも傳へられてゐる

岐阜縣人會で 大橋次長歡迎

新京の岐阜縣人會は鄉黨約百名參集し、廿五日午後六時よりメイヤ街扇芳グリルに於て先頃一年余振りに日本より歸任した大橋外交部次長の歸任祝賀會を行ふ事となつた

トラック はね飛ばす

二十四日午前六時五十分ごろ入船町、日本橋交叉點で東五條通廣榮公司內貨物自動車京第四〇五號を運轉手竹籟政（二四）が東五條通から入船町に運轉中前記場所で三笠町四丁目二八李新五（三一）をはねとばし右足に治療十五日間の擦過傷を負はした

朝鮮人居留民會 新幹部來社

新京朝鮮人居留民會長金東晩氏は先に辭任その代理に推された新京日本總領事館內朝鮮總督府派遣員朴聖祚氏ならびに同會理事に推擧された洪在萬氏は二十四日同伴就任挨拶に來社した

カポネ大親分 島流し

【サンフランシスコ廿二日發國通】米國の夜の大統領として全聯邦に、にらみをきかした酒類密賣ギヤングの大親分アル、カポネは一九三二年以來アトランタ聯邦監獄に捕はれの身となつてゐるが、今回愈々重罪犯人收容所たるサンフランシスコ灣內アルカトラス監獄に移される事になり廿二日他の重罪犯人四十二名と共に嚴重警戒裡にアトランタからサンフランシスコに到着した、アルカトラス島はサンフランシスコ灣內の舊い要塞で一八五八年以來衛戍監獄となつてゐたが昨年十月重罪犯收容監獄として陸軍から讓受けたもので既に機關銃のケリー夫婦以下物凄い連中が入獄中である

貨物列車も 大改正を行ふ

各主任會議を開催

【大連國通】滿鐵々道部では來月上旬第二回構內主任者會議を開催し時刻改正に伴ふ構內取扱ひ作業の變更に關する打合せを行ひ續いて沿線各地鐵道事務所、事務長、列車區配車係各主任を召集し、列車時刻改正打合せ會を開催、主として貨物列車の運行時刻改正打合せ會を開催主として貨物列車の運行時刻改正につき協議する筈であるが、旅客列車のダイヤ改正と同時に實施される貨物列車の運行にも相當な變化を示してゐる、其最も著しいのは龍江直通貨物列車一本、拉賓線經由賓江行急行貨物列車二本を設けることであつてこれが實現の上は從來大連、ハルビン間五十時間を要してゐたものが約四十時間に短縮され北滿居住者のうくる利便は相當大なるものがある、尙この直通列車は食料、雜貨及び建設材料等急送を要するもののみの輸送を行ふものである

地方事務所社會係におき、會員には名譽會員の外に贊助會員及び正會員として贊成會員の會費が月額二圓以上、正會員會費一ヶ月二圓となつてゐる

死人の靈に 祟つて？自殺

奇怪、滿人苦力の死

二十四日正午ごろ和泉町三丁目滿鐵獨身宿舍工事現場で大同組請負苦力周忠堂（二二）が晝食を終つて後姿が見へないので、同僚が不審に思つてゐると同工事場の二階々段に荒繩を吊し縊死してゐるを大工が發見し、直におろし應急手當を加へたため生命は取止めた、新京署から係員が急行檢證をなし取調べたところ何等の原因もなく發作的に死を企たものである、なほ同番地で去る二十一日午前五時ごろ同滿人苦力がポプラに荒繩を吊し縊死を遂げたが同番地附近では墓地があつた關係上死人の靈魂がたゝつてゐるのだと言つてゐる

ペスト死 亡者

哈拉海子、扶餘方面のペスト眞性又は容疑死亡者數は二十四日現在で次の通りである

大平橋二名、辛家店四名、營龍台附近一名、東花園八名、場樹林九名、三合水八名、田家七名、ホウリンチヤアント四名、吉拉吐附近五名、七家子三名、二魚七名累計死亡者五十八名現在患者五名

基督教各派聯合し 全滿精神運動

斯界の鬪士今井氏を招聘 新京でも大講演會

世界的危機に直面して外形のみに着眼して採つた方法は凡て失敗に歸し、何等根本的解決を與へず今猶彷徨して居る此世界的危機を救ひ日本に揺がざる礎石を與へるは只靈の更生に在りとし、全滿各地を網羅する基督教會各派は聯合して有名なる精神運動の鬪士今井三郎氏を迎へて左の日程により大講演會を開くこととなつた、當地の講演は九月二三日の兩日で日本組合基督新京教會日本メソヂスト教會及滿鐵社會課の主催である

八月二十四日
二十五日
二十六日）大連
二十七日　旅順
二十八日　營口
二十九日　鞍山
三十日　遼陽
九月一日　哈爾賓
二日
三日）新京
四日　公主嶺
五日　四平街
六日　鐵嶺
七日　撫順
八日
九日）奉天
十日　安東

時代教化の急先鋒

今井三郎氏

講師今井氏は仙台一中から東京青山學院高等部を了へて渡米パシフイツクスクールオブレリジヨンからハーバード大學への研究に於て社會學專攻かくて在米同胞の間に一教會を創設八ケ年間の榮ある牧會の後母校青山學院に教授及宗教主任として迎へられ更に光輝ある八ケ年今東京本鄉中央會堂に槃居その博識と熱意とを以て斯界時代教化の急先鋒である、著書に「社會哲學概論」「基督教社會倫理」説教集としては「幻なければ」「人自然宗教」「信仰体驗辯證」其他がある「母」と題する説教は畏くも台覽を賜ふ、雜誌「雄辯」に讀賣新聞宗教欄にラヂイオ講演に而して全國各都市の公會堂に氏の能文と熱辯とは到る處大反響を喚起して居る、なほ當地に於ける演題は「世界的危機に直面して」「文化人の迷路」「靈的日本の誕生」等である

市民音樂會の 組織計畫熟す

贊成者を會員に募つて 近く發會式を擧行

從來娛樂施設に乏しい首都新京の有志が相はかつて音樂團体の設立を企圖しいよいよ近く新京市民音樂會の發會式を行ふ段取までになつた、同會では市民の音樂趣味の向上を期し、同會は市民のものとして市民の希望を尊重することになつてゐる、事業としては管絃樂團の組織、演奏會の開催、ブラスバンド組織、合唱團の組織、ラジオ放送及び皇軍慰問、小演奏練習部、研究部なども設置、レコードコンサート開催、音樂大家の招聘などが目論まれてゐる、事務所は

本社主催

いよいよ明日！ 排球選手權大會

午前九時から西廣場小學校庭

私娼に祟られて 浮ばれぬ滿洲妓女

毎月の稼高は一人平均タッタ五十圓

首都新京警察廳管下に於ける妓館は四馬路と五馬路の中間附近を中心に市内各所に散在してゐるが從來完全な取締法なき爲めに私娼が跋扈して正規の許可を受けてゐるものは案外に少く妓館の數僅々百二十四戶、妓女九百四十九人（本年六月末現在）で、これに對する嫖客の數は四千八百四十四人（六月中以下同じ）遊興費四萬七千百七十六圓で、一人の遊興高は九十七錢平均となり妓女一人の平均一ケ月の遊客數は五十人で此揚高は四十八圓五十錢である、從つて妓館一戶の總收入は平均三百八十圓內外で邦人酌婦一人の稼ぎ高と略同額であるから如何に彼等が生活苦に喘ぎつゝ悲慘な狀態にあるかゞ伺はれる

ペスト襲來に備ふ 第一期防疫陣

關係當局打合成る

既報、新京における第二回ペスト防疫會議は二十四日午後一時三十分から地方事務所々長室に鯉沼地方係長、多田衛生隊監督、塚本醫院長、高山署長、門田衛生主任、佐竹驛事務主任、尾崎技師、百井軍醫正など日滿關係者十數名出席のもとに開催された、第一期防疫方法としては鐵路防疫、陸路防疫、隔離所その他に關し協議の結果、發生地附近の部落民の乘車禁止の件については當分の間滿洲國で監視して肺ペストにならぬ限り乘車の禁止をするに及ばず新京では特に衛生隊、新京署において檢疫をなしてゐるから現狀のまゝ靜觀すること、新京に隔離所の必要の際は鐵道北の隔離所に收容すること、疫地に生産する毛皮、牛獸綿類などは現地から搬出せざるやう交渉することに決し各戶で極力防疫に努めるやう宣傳する事に決定午後二時卅分散會した

血盟團公判

【東京國通】井上日昭を盟主とする被告十四名にかかる血盟團事件公判は二十三日を以つて六十二回に亙る長期審理も玆に終結を告げることとなつた、かくて來る二十八日午前九時檢事の論告求刑に入る筈だが既に陸海民間側の斷罪のあととてその刑の量定は注目的となつてゐる

居住消息

▲山崎忠雄氏（愛媛縣）春日町七丁目三番地白石方へ

轉居

▲樋口金光氏 吉野町から三笠町三丁目一番地へ
▲池谷信次氏 永樂町から寬城子二面街二十九號へ
▲神田悌吾氏 大和通りから崇智胡同百四號地へ

▲松本定吉氏（梅ヶ枝町三丁目十番地ノ三）次女やす子さん十八日出生

關大快勝 對大連實業

5—0

【大連國通】關西大學對大連實業第一回野球戰は二十三日午後四時二十二分柴原（球）杉田、小池（壘）三氏審判の下に關大先攻で開始、結局五對〇で關大勝つ、閉戰五時五十八分、兩軍バッテリー及スコアー左の如し

△バッテリー
關大　西村—北浦
實業　成松—渡邊

△スコアー

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
關大	0	1	0	0	0	0	4	0	0	5
實業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

濠洲水上協會 代表來朝

【神戸國通】龍田丸で濠洲アマチユア水上協會代表グリスン氏が夫人、令孃同伴來朝した、同氏は語る

訪日の目的は日本水泳のベストスリーを選拔して十一月メルボルンに於て擧行される競泳大會に參加して貰ふためである、最も優秀なる水泳會の三選手は誰であるか未だ決定してゐないが水泳協會と協議を遂げる筈である

興味本位 陸上競技

來月九日午後一時から新京体育聯盟主催で西公園陸上競技トラツクで專門の選手が參加しない各種の興味本位の市民陸上競技大會を開催する、市民は奮つて社會係まで申込まれたい